

令和4年8月30日

お知らせ

公益社団法人 京都市観光協会 (DMO KYOTO)  
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

## 京都市観光協会データ月報 (2022年7月) について

このたび、京都市観光協会データ月報 (2022年7月) をとりまとめましたのでお知らせします。今回のホテル統計の対象施設数は111軒、旅館統計の対象施設数は28軒です。

### 7月の調査結果のポイント

#### ホテル統計

#### **7月の稼働率は47.2%と前月からは微減となったが、3年ぶりの祇園祭本格開催の影響で一部日程は高稼働**

京都市内主要ホテル111施設における2022年7月の客室稼働率は47.2%となった。前月(6月)の51.0%からは3.8ポイント減となった。前年同月の29.9%からは17.3ポイント増となり回復基調にはあるものの、7月頭から新型コロナウイルス感染者数が急増した影響で回復の勢いが鈍化した。

しかしながら、日別の稼働率調査に回答したホテル36施設によると、7/16(土)祇園祭前祭宵山の稼働率が86.8%、7/23(土)祇園祭後祭宵山の稼働率が68.7%と、3年ぶりに祇園祭が本格開催されたことで一部日程の稼働率が高水準となった。なお、コロナ禍前である2019年同月の77.1%からは29.9ポイント減となり、外国人不在の影響は依然として大きい(P12, 15)。

#### **7月の日本人延べ宿泊数の2019年同月比は、コロナ禍以前からの対象施設のみで比較すると20.5%増**

日本人延べ宿泊数は427,943泊となり、前月(6月)の443,197泊からは3.4%減となった。調査対象施設数の変化を考慮しない場合、前年同月比は65.4%増、2019年同月比は84.8%増となった。コロナ禍以前から調査対象かつ開業済みであった施設のみ(52施設)で比較すると、前年同月比は72.3%増、2019年同月比は20.5%増となった。2019年同月比がプラスとなるのは4か月連続である(P8)。

#### **6月10日から条件付きで外国人観光客の入国が再開されたが、京都での宿泊者数はゆるやかな増加に留まる**

外国人延べ宿泊数は10,638泊となり、前月(6月)の7,555泊から40.8%増となった。入国制限が緩和された3月以降は増加傾向にあるものの、2019年同月比は96.6%減(コロナ禍前からの調査対象施設のみで比較すると97.8%減)と、依然として極めて少ない状況が続いている。総延べ宿泊者数における外国人比率は2.4%と、前月(6月)の1.7%からは微増したものの、外国人による訪日観光のためには旅行会社を通じた申請が必要となるなどの手間が障壁となっていることで需要は伸び悩んでおり、7月時点での京都への影響も限定的であった(P8)。

#### **平均客室単価、客室収益指数ともに前年同月から上昇も、コロナ禍前を下回り続けている**

平均客室単価は12,571円となり、前年同月の10,016円からは25.5%増、2019年同月の13,966円からは10.0%減となった。客室収益指数(平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1室あたりの売上高に相当する)は5,934円となり、前年同月の2,995円から98.1%増、2019年同月の10,768円からは44.9%減となった。稼働率、客室平均単価、客室収益指数と全ての指数が前年同月から上昇したとはいえ、コロナ禍前を下回る状況が続いている(P14)。

#### 旅館統計

#### **7月の旅館の客室稼働率は37.6%となり、修学旅行シーズンが終了したことで、再び低水準に**

市内主要旅館28施設における7月の稼働率は37.6%となり、前月(6月)の61.3%から23.7ポイント減、コロナ禍前である2019年同月の稼働率50.4%から12.8ポイント減となった。例年5~6月は

修学旅行の受け入れが増える時期であることから高稼働となっていたが、7月は修学旅行の催行件数が落ち着いたため、再び低水準となった（P18）。

### **月 20 日以上休業した施設の割合は 17.9%となり、再び休業日を増やし需要低下に対応する施設も多くなった**

市内主要旅館 28 施設における月 20 日以上休業した施設の割合は 17.9%となった。修学旅行の催行が落ち着き、再び休業日を増やす施設が多くなった（P20）。

## 市場環境全般

### **「行こう指数」は 5 か月連続でコロナ禍前の平均を上回る状態が続く**

日本人による京都観光への訪問意向「行こう指数」の 2022 年 7 月の値は 120.5（2019 年の平均値を 100 とした場合）となり、前月（6 月）の 104.7 からは 15.8 ポイント増、前年同月の 83.1 からは 37.4 ポイント増となった。京都観光の潜在需要がコロナ禍前を上回る水準が続いている（P23）。

### **京都市内における宿泊施設の施設数は前年同月比 5.7%減、客室数は前年同月比 0.7%増となった**

2022 年 7 月末時点での京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、12 件開業、17 件廃業、差し引き 5 件減少して、3,518 件となり、前年同月の 3,732 件からは 5.7%の減少となった。総客室数（推計）は 57,942 室となり、前年同月の 57,544 室から 0.7%の増加となった（P25）。

### **日帰り客を含めた市内の人流動向は、コロナ禍前の 2019 年同月と同水準に**

2022 年 7 月の来街者指数は 91.0（2019 年の平均値を 100 とした場合）となり、前年同月の 67.8 を 23.2 ポイント上回った。コロナ禍前である 2019 年同月の 89.4 からは 1.6 ポイント増となった。3 年ぶりに祇園祭が本格的に催行されたことや、今年は感染拡大に伴う行動制限が無かった事により、コロナ禍前と同水準の人出となった（P26）。

### **市内 4 百貨店の総売上額は 173 億円を超え、4 月から緩やかな増加が続く**

7 月の市内 4 百貨店の総売上額は前年同月比 7.7%増の 173 億円となり、4 月の 149 億円から緩やかな増加が続いている。一方で、免税売上額の前年同月比は 256.2%増となったが、2019 年同月比では 85.5%減となり、依然として低水準である（P28）。

### **観光案内所の相談者数は 6 月とほぼ同水準だった**

7 月の相談者数は、6 月より 4.2%増と大きな変化はなかった。コロナ禍前の 2019 年同月比は 61.2%減となっており、外国人観光客不在の影響は大きい（P29）。

## 今後の見通し

### **8 月の稼働率は感染拡大により予測から下振れる見込みだが、9 月以降は連休もあり予測値を上回る可能性も**

7 月時点の客室稼働率の予測値は、8 月 51.8%、9 月 57.4%、10 月 50.4%となった。8 月は感染拡大の影響で、実際の稼働率が予測値を下回る可能性が高い。9 月と 10 月は 3 連休があるため、感染拡大が落ち着いた上で「全国旅行支援」が実施されれば、稼働率が予測値をさらに上回る可能性もある（P12）。

### **条件付きで訪日観光客の入国が再開されたが、水際対策が緩和されるまでは緩やかな回復に留まる見込み**

Google によると、全世界における国際旅行に関する 7 月の潜在需要（航空および宿泊需要の検索動向の指数）は、コロナ禍前の 2019 年同月比で 35.8%増となり、世界的な入国制限緩和に合わせて旅行需要が高まり続けている。

日本でも 6 月 10 日から添乗員付きパッケージツアーでの訪日観光客の入国が再開されたが、Google による訪日旅行に関する潜在需要の指数は、6 月から 7 月にかけて微増に留まっている。観光庁によると 8 月 26 日以降の観光目的入国希望者数は 23,074 人（8 月 25 日時点）に留まる。一部の宿泊施設では、秋以降の海外からの団体ツアーの問い合わせが増えているようであるが、個人旅行による訪日観光が解禁されるまでは、観光目的での入国者数が回復する見込みは薄く、当面は長期出張や留学、国際学会等を目的としたビジネス客による緩やかな回復に留まる見込みである（P24）。

時期	京都	東京	
2020年	4月	緊急事態宣言（1回目） 4月16日～5月21日	緊急事態宣言（1回目） 4月7日～5月25日
	5月	他府県への移動自粛	他府県への移動自粛
	6月	5月22日～6月19日	5月26日～6月19日
	7月		
	8月	GoToトラベル キャンペーン 7月22日～12月27日	
	9月		
	10月		GoToトラベルキャンペーン 10月1日～12月27日 ※東京が目的地 12月18日～12月27日 まで一時停止。
	11月		もっと楽しもう！ TokyoTokyo 10月23日～11月28日
	12月		
2021年	1月	緊急事態宣言（2回目） 1月14日～2月28日	緊急事態宣言（2回目） 1月8日～3月21日
	2月		
	3月		
	4月	まん延防止等重点措置 4月12日～4月24日	まん延防止等重点措置 4月12日～4月24日
	5月	緊急事態宣言（3回目） 4月25日～6月20日	緊急事態宣言（3回目） 4月25日～6月20日
	6月	まん延防止等重点措置 6月21日～7月11日	まん延防止等重点措置 6月21日～7月11日
	7月		
	8月	まん延防止等重点措置 8月2日～8月19日	緊急事態宣言（4回目） 7月12日～9月30日
	9月	緊急事態宣言（4回目） 8月20日～9月30日	東京五輪 7月23日～8月8日 オリンピック 8月24日～9月5日 パラリンピック
	10月		
	11月	きょうと魅力再発見旅プロジェクト 10月22日～2月1日 ※1/4～近隣府県民に拡大 ※1/12～近隣府県民、順次新規予約停止 ※1/26～京都府民の予約停止	
	12月		
2022年	1月		
	2月	まん延防止等重点措置 1月27日～3月21日	まん延防止等重点措置 1月21日～3月21日
	3月		
	4月	きょうと魅力再発見旅プロジェクト 3月22日～9月30日 ※GW（4月30日～5月8日）を除く ※6/1～近隣府県民に拡大（奈良県民除く） ※7/1～奈良県民に拡大 ※7/15～大阪府民は対象外	
	5月		
	6月		もっとTokyo 6月10日～7月31日
	7月		
	8月		
	9月	京都「にち・とま」キャン ペーン※ 8月お盆明け～9月	もっとTokyo 9月1日～9月30日

出所) 京都市 HP、東京都 HP、GoTo トラベル HP、きょうと魅力再発見旅プロジェクト HP、もっと TokyoHP 等を  
参考) 京都市観光協会で作成

※『京都「にち・とま」キャンペーン～日曜に泊まってお得に過ごそう～』…翌日が平日となる日曜日または祝日に、京  
都市内の参画宿泊施設を利用する旅行者に対して、地域の飲食店や小売店で利用できる3千円の電子地域クーポンを  
交付する消費喚起策

# 京都市観光協会データ月報（2022年7月）本編

<b>調査概要</b> .....	<b>5</b>
(1) 全体概要.....	5
(2) 調査対象.....	5
(3) 分析数値.....	5
(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて.....	5
(5) データ分析用ダッシュボードの提供について.....	6
(6) その他.....	7
<b>ホテル統計</b> .....	<b>8</b>
(1) 主要指標の一覧.....	8
(2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移.....	10
(3) 客室稼働率・外国人比率の推移.....	12
(4) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比.....	13
(5) 国・地域別の延べ宿泊数 前年伸率・2019年伸率（単位 %）.....	13
(6) 平均客室単価および客室収益指数.....	14
6-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標.....	14
(7) 祇園祭主要行事期間の日別客室稼働率 臨時調査.....	15
7-1. 2022年7月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）.....	16
<b>旅館統計</b> .....	<b>18</b>
(1) 主要指標の一覧.....	18
(2) 稼働率の推移、延べ宿泊数の前年同月比・2019年同月比の推移、外国人比率の推移.....	19
(3) 月20日以上休業した施設の割合.....	20
<b>市場環境全般</b> .....	<b>21</b>
(1) 宿泊予約サイトにおける12週間先までの客室販売価格の推移.....	21
(2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）.....	23
2-1. 日本人の訪問意向.....	23
2-2. 外国人の国際旅行意向.....	24
(3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移.....	25
(4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況.....	26
4-1. 市内来街者数の実績.....	26
4-2. 年代別の分布.....	27
(5) 京都市内4百貨店における免税売上げ.....	28
(6) 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR京都駅ビル2階.....	29
(7) 為替レートの推移.....	30
京都111ホテル宿泊状況調査結果 集計表（2022年7月）.....	31

(1) 全体概要

- 京都市内における日本人および外国人の宿泊状況等をタイムリーに把握できるよう、平成 26 年（2014 年）4 月以降、京都市内の主な宿泊施設の協力を得て、国・地域別の調査（「実人数」「延べ泊数」「延べ部屋数」）を毎月実施。※全国で唯一の取組（京都市観光協会調べ）。
- なお、本調査では、ビジネス、観光を問わず、日本国籍以外のパスポートを有する人すべてを「外国人」として定義しています。

(2) 調査対象

2022 年 7 月時点	ホテル		旅館	
	施設数	客室数	施設数	客室数
調査対象	111	18,634	28	712
市内全体 <sup>※1</sup>	306	36,321	367	5,311
カバー率	36.3%	51.3%	7.6%	13.4%

- ※1 平成 30 年の旅館業法改正にともないホテル・旅館の区分が廃止されたため、市内全体におけるホテルの施設数および客室数は、区分が廃止される直前までの旅館の数値に変動が無いものと仮定して算出している。
- ※2 前年と本年では対象施設数が異なる場合があるため、今回発表する前年の数値は昨年発表値と異なる。
- ※3 P16 の客室収益指数 (RevPAR) 等の数値は、ホテルデータサービス会社 STR（本社：イギリス・ロンドン）からの提供によるもので、上記ホテル施設数とは対象が一部異なる。

(3) 分析数値

「販売可能客室数」…日々販売されている客室数の月間累積値を示す。

例) 100 部屋を有する施設にて、20 室が改装工事中、80 室を 30 日間販売していた場合  
 販売可能客室数：80 室×30 日=2,400 室

「客室稼働率」…「販売可能客室数」における「稼働客室数」の割合

「外国人比率」…「総延べ人数」における「外国人延べ人数」の割合

「構成比」…「外国人延べ人数」における「各国・地域の延べ人数」の割合

「伸率」…「前年の各国・地域の延べ人数」に対する「本年の各国・地域の延べ人数」の伸率

(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて

調査対象期間（2022 年 7 月 1 日～7 月 31 日）中、対象施設が臨時的に休業した場合は、通常営業していた期間のみを対象にして客室稼働率を算出します。

例) 100 部屋を有する施設が、以下のように営業をしていた場合

- ① 7 月 1 日～10 日期間（10 日）は 100 室のまま通常営業し、利用のあった客室数は 200 室
- ② 7 月 11 日～20 日期間（10 日）は 50 室に絞って営業し、利用のあった客室数は 100 室
- ③ 7 月 21 日～31 日の期間（11 日）は休業

販売可能客室数：100 室×10 日（①期間）+ 50 室×10 日（②期間） = 1,500 室



客室稼働率：利用のあった客室数 300 室 ÷ 営業期間中の販売可能客室数 1,500 室 = 20%

調査対象施設における 2022 年 7 月（7 月 1 日～7 月 31 日）の臨時休業状況

臨時休業日数	全日休業 (31 日間)	20 日以上 ～31 日未満	10 日以上 ～20 日未満	10 日未満	休業なし
ホテル施設数	0 (0%)	3 (2.7%)	0 (0%)	3 (2.7%)	105 (96.3%)
旅館施設数	1 (3.6%)	4 (14.3%)	2 (7.1%)	6 (21.4%)	15 (53.6%)

## (5) データ分析用ダッシュボードの提供について

これまでデータ月報で発表してきた各種データを、自由に分析・加工していただける機能（Tableau ダッシュボード）を、京都市観光協会ウェブサイト内にて提供しております。

<p>利用方法</p>	<p>毎月のデータ月報発表ページ下部に、当該機能を利用するための案内メニューを掲載します。案内に従って料金をお支払いいただくと、ダッシュボードの URL とパスワードをお知らせいたします。<b>京都市観光協会の会員、および京都文化交流コンベンションビューローの賛助会員は無料</b>にてご利用いただけます。同じページ内に設置する専用フォームから、お申込みください。ご入会については、公式ウェブサイトからご確認ください。</p>  <p>◁ ダッシュボードのご利用申込みは、こちらからお願いいたします。  <a href="https://www.kyokanko.or.jp/dashboard">https://www.kyokanko.or.jp/dashboard</a></p>
<p>料金</p>	<p style="text-align: center;"><b>月額 490円（税込）</b></p> <p>なお、毎月の利用権はデータ月報が発表される日にリセットされます（最新月のデータの追加と同時に、URL とパスワードを変更します）。<b>毎月末頃の発表日直前にご購入いただいた場合、発表後に改めて翌月分のご購入をいただく必要があります</b>ので、ご注意ください。</p>
<p>利用可能なデータ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 延べ宿泊数、実宿泊客数、稼働客室数の 前年同月比の月次推移</li> <li>● 客室稼働率の月次推移</li> <li>● 1 部屋当たり宿泊客数、1 人当たり宿泊日数の月次推移</li> <li>● 国・地域別の延べ宿泊数の 前年同月比の月次推移</li> <li>● 平均客室単価および客室収益指数の月次推移</li> <li>● 行こう指数の月次推移</li> <li>● 市内開業済・開業予定の 宿泊施設の位置情報（Google マイマップ）</li> </ul>
<p>分析画面のイメージ</p>	 <p>京都市観光協会の公式サイト上で利用することができます。ログインにはパスワードが必要です。</p> <p>分析項目によっては、年月などの時点や、国籍・地域などで絞り込んだ表示切替を瞬時に行うことができます。</p> <p>Excel 形式等でダウンロードすることができ、用途に合わせて自由に分析、デザイン加工などをしていただくことができます。</p>

## (6) その他

- 京都市観光協会データ月報は、調査対象施設のみなさまのご協力、ならびに京都市観光協会会員および京都文化交流コンベンションビューロー賛助会員からの会費をもとに運営しております。
- 本資料の数値を引用する場合は、「出典：京都市観光協会データ月報」を明示してください。ただし、P16のSTRデータについては、STRの書面による許諾を伴わない再出版もしくは二次使用は固く禁じられています。報道・メディア媒体への掲載については、(公社)京都市観光協会(担当：堀江)までお問合せください。
- 各種数値は、データ提供元である宿泊施設等からの訂正等により、後日予告なく修正される場合があります。原則として、後から発表される数値を正しいものとして利用いただくようお願いいたします。
- 京都市全体の観光動向の把握については、ほぼすべての市内宿泊施設(旅館業法許可施設)を対象とする「京都観光総合調査」(京都市から年1回発表)が基本指標となります。当調査は、インバウンドマーケットの傾向を把握するための、京都市内の主な宿泊施設を対象とする標本調査であるため、その他ホテルや旅館、簡易宿所、いわゆる「民泊」等に宿泊した外国人客は含まれておらず、訪日外客数(日本全体)との比較等も参考分析という位置づけとなります。
- ご協力いただいている本調査対象ホテルには、エリア・客室数・ADRなどに分類集計したデータ、日毎稼働率の実績・予約データ(いずれも非公開)を毎月ご提供しております。調査参画をご希望の場合は、下記までお問合せください。

<本件に関する問い合わせ先>

公益社団法人京都市観光協会

TEL : 075-213-0070 e-mail : marketing@kyokanko.or.jp

担当 : 企画推進課 神田、堀江

## ホテル統計

### (1) 主要指標の一覧

指標	2022年 7月	2022年 6月	前月 伸率・差	2021年 7月	前年同月 伸率・差	2019年 7月	2019年 同月 伸率・差"
調査・集計時点	2022年 7月	2022年 6月	—	2022年 7月	—	2020年 7月	—
調査対象施設数	111	108	—	111	—	61	—
販売可能客室数	577,120室	548,616室	△ 5.2%	563,029室	△ 2.5%	384,992室	△49.9%
稼働客室数	272,125室	279,872室	▼ 2.8%	168,550室	△61.5%	296,948室	▼ 8.4%
客室稼働率	<b>47.2%</b>	51.0%	▼3.8pts	29.9%	△17.3pts	77.1%	▼29.9pts
日本人延べ宿泊数	427,943泊	443,197泊	▼ 3.4%	258,681泊	△65.4%	231,582泊	△84.8%
外国人延べ宿泊数	10,638泊	7,555泊	△40.8%	1,340泊	△693.9%	311,448泊	▼96.6%
総延べ宿泊数	438,581泊	450,752泊	▼ 2.7%	260,021泊	△68.7%	543,030泊	▼19.2%
外国人比率	2.4%	1.7%	△0.7pts	0.5%	△1.9pts	57.4%	▼54.9pts
1部屋当たり宿泊客数	1.61人	1.61人	△0.00人	1.54人	△0.07人	1.83人	▼0.22人
1人当たり宿泊日数	1.61泊	1.66泊	▼0.06泊	1.66泊	▼0.05泊	1.79泊	▼0.19泊

注) 過去の調査回答数値に誤りがあった為、2019年7月の値について発表当時の値から訂正しております。また、集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。

### コロナ禍以前から調査対象かつ開業済みであった施設のみ絞った場合の主要指標

指標	2022年 7月	2022年 6月	前月 伸率・差	2021年 7月	前年同月 伸率・差	2019年 7月	2019年 同月 伸率・差"
調査・集計時点	2022年7月	2022年6月	—	2022年7月	—	2020年7月	—
調査対象施設数	52	52	—	52	—	52	—
販売可能客室数	361,402室	349,866室	△ 3.3%	360,464室	△ 0.3%	366,392室	▼ 1.4%
稼働客室数	171,543室	183,051室	▼ 6.3%	101,799室	△68.5%	282,018室	▼39.2%
客室稼働率	<b>47.5%</b>	52.3%	▼4.8pts	28.2%	△19.3pts	77.0%	▼29.5pts
日本人延べ宿泊数	273,004泊	286,222泊	▼ 4.6%	158,415泊	△72.3%	226,522泊	△20.5%
外国人延べ宿泊数	6,286泊	4,765泊	△31.9%	751泊	△737.0%	287,187泊	▼97.8%
総延べ宿泊数	279,290泊	290,987泊	▼ 4.0%	159,166泊	△75.5%	513,709泊	▼45.6%
外国人比率	2.3%	1.6%	△0.6pts	0.5%	△1.8pts	55.9%	▼53.7pts
1部屋当たり宿泊客数	1.63人	1.59人	△0.04人	1.56人	△0.06人	1.82人	▼0.19人
1人当たり宿泊日数	1.58泊	1.59泊	▼0.01泊	1.63泊	▼0.05泊	1.78泊	▼0.20泊

注) 過去の調査回答数値に誤りがあった為、2019年7月の値について発表当時の値から訂正しております。また、集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。

【参考】京都市全体および日本全体との比較（単位 %）

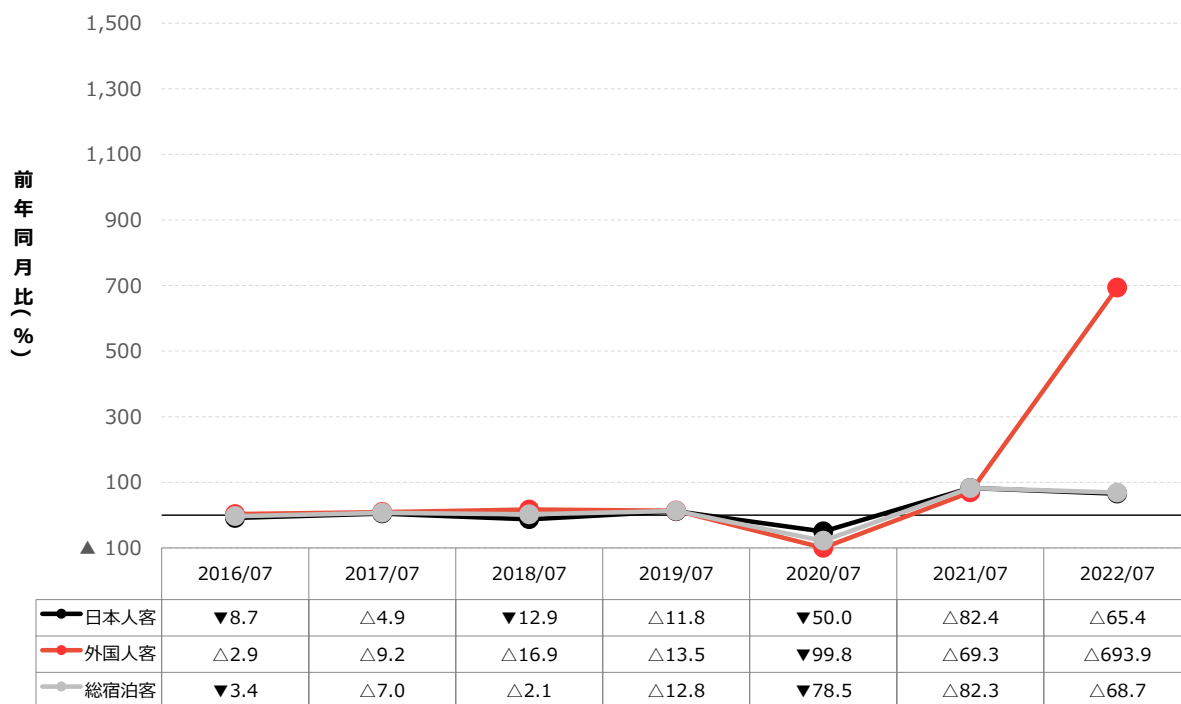
年	月	客室稼働率			延べ宿泊数 前年比			延べ宿泊数 外国人比率		
		ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体
2020	1	66.8	57.3	62.3	△7.1	△89.8	△1.1	49.9	43.9	22.5
	2	53.9	49.2	59.9	▼26.8	△27.8	▼14.0	28.5	28.3	13.0
	3	29.3	31.6	35.9	▼66.3	▼33.9	▼53.2	14.2	15.8	4.7
	4	6.2	6.6	17.2	▼95.8	▼89.8	▼80.9	4.2	4.2	2.1
	5	8.1	5.6	13.6	▼97.3	▼92.2	▼84.9	0.8	3.0	1.7
	6	14.6	14.1	24.8	▼89.3	▼76.7	▼68.9	0.7	2.4	1.3
	7	20.0	20.7	32.5	▼78.5	▼59.7	▼58.3	0.5	1.6	1.0
	8	23.4	22.1	34.7	▼74.3	▼53.4	▼58.6	0.4	1.0	0.8
	9	32.9	30.6	40.3	▼61.4	▼33.6	▼46.6	0.4	0.8	0.7
	10	40.6	38.1	48.5	▼52.5	▼26.3	▼35.2	0.4	0.9	0.8
	11	63.3	57.3	52.8	▼24.3	△8.6	▼30.5	0.6	1.2	1.3
	12	40.0	36.9	42.5	▼48.1	▼19.7	▼40.9	0.7	1.1	1.8
2021	1	13.3	14.4	26.2	▼82.4	▼77.3	▼59.9	1.5	2.2	2.6
	2	19.6	19.2	30.5	▼70.3	▼64.9	▼52.9	0.6	0.0	1.2
	3	31.3	32.1	40.2	△8.0	△2.4	△14.0	1.3	2.1	1.0
	4	21.0	20.9	35.8	△378.3	△228.3	△131.2	0.7	0.8	1.0
	5	13.5	13.5	30.1	△419.0	△194.4	△163.0	0.7	0.8	1.2
	6	19.2	18.4	32.4	△93.5	△42.7	△37.6	0.5	0.8	1.2
	7	29.9	28.7	43.4	△82.3	△46.4	△38.6	0.5	0.9	2.5
	8	26.8	25.2	40.5	△30.5	△9.2	△18.5	0.5	1.0	1.9
	9	27.0	24.2	35.2	▼12.8	▼30.5	▼13.8	0.5	0.6	1.2
	10	39.1	34.1	46.7	▼2.7	▼19.0	▼2.6	0.5	0.8	0.9
	11	59.6	55.4	54.1	△1.6	▼8.0	△5.4	0.5	0.7	0.9
	12	55.3	48.2	54.1	△55.4	△36.8	△40.0	0.4	0.7	0.8
2022	1	32.9	29.1	39.2	△183.1	△104.3	△64.5	0.3	0.6	0.8
	2	32.1	27.9	38.4	△97.8	△43.7	△32.0	0.4	0.6	0.9
	3	45.0	41.3	47.5	△54.7	△34.4	△22.6	0.6	1.1	1.0
	4	47.1	42.7	50.5	△160.4	△111.3	△49.9	1.0	1.0	1.6
	5	49.9	45.9	51.2	△358.9	△272.9	△79.4	1.2	1.6	2.6
	6	51.0	-	-	△239.4	-	-	1.7	-	-
	7	47.2	-	-	△68.7	-	-	2.4	-	-

注) 京都市全体および日本全体の値は、観光庁 宿泊旅行統計 2次速報値をもとに集計

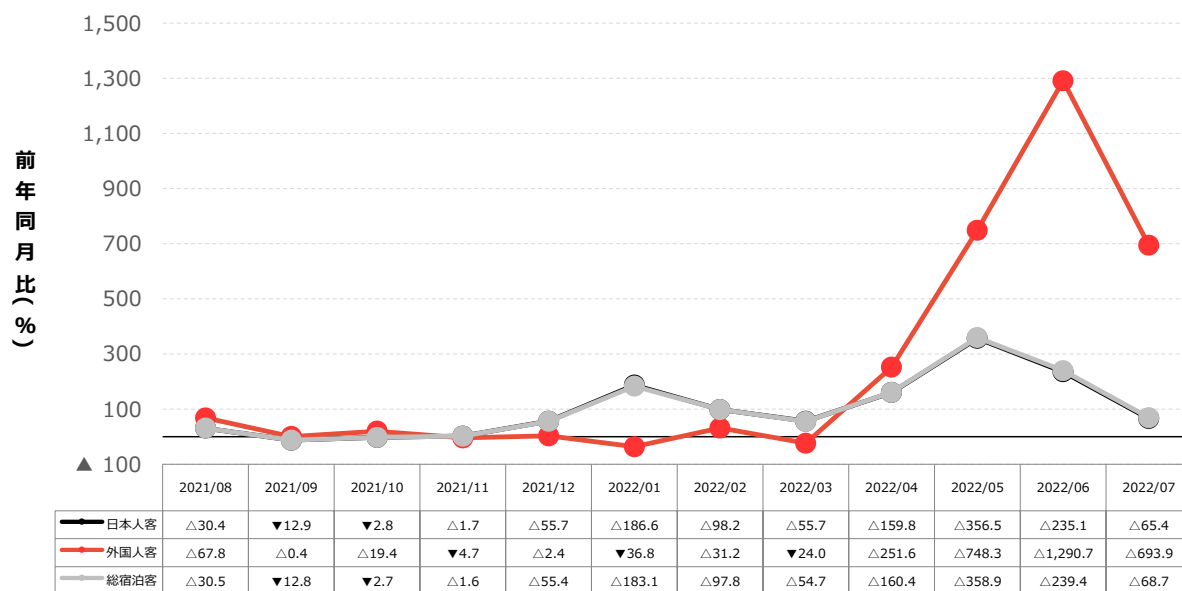
注) 過去の調査回答値に誤りがあった為、ホテル統計の各項目の値について発表当時の値から訂正しております

## (2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移

延べ宿泊数の前年同月比 年次推移

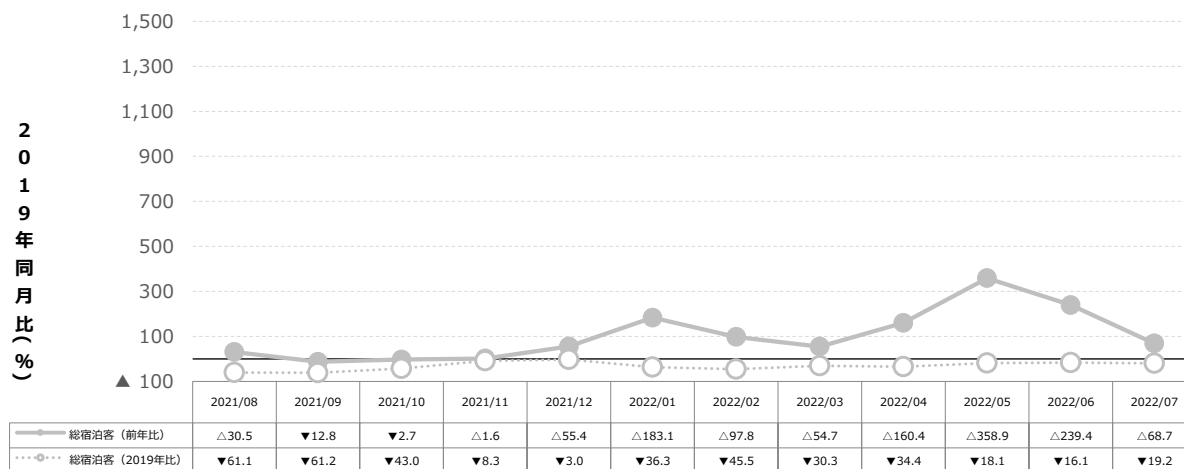


延べ宿泊数の前年同月比 直近12か月 月次推移

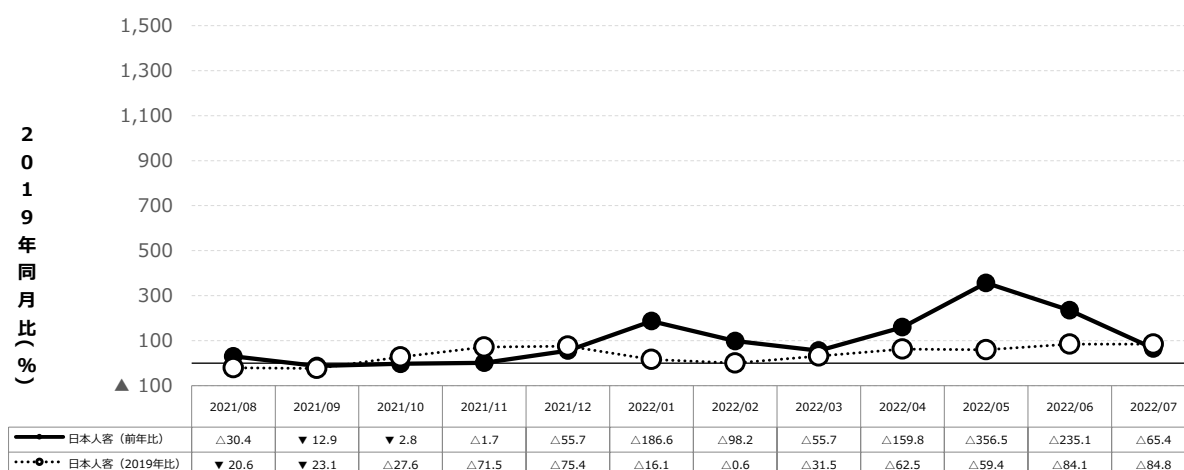


## 【参考】2019年との比較

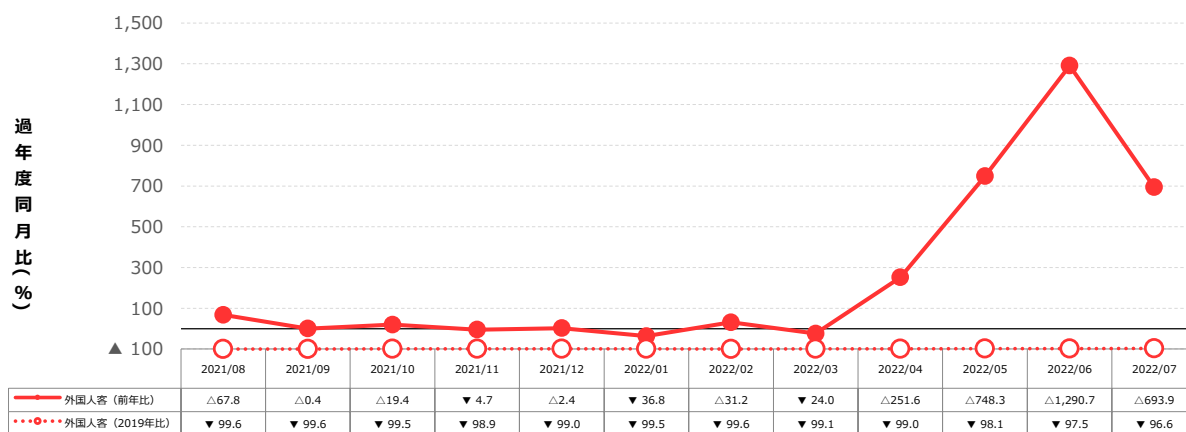
### 総延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移



### 日本人延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移

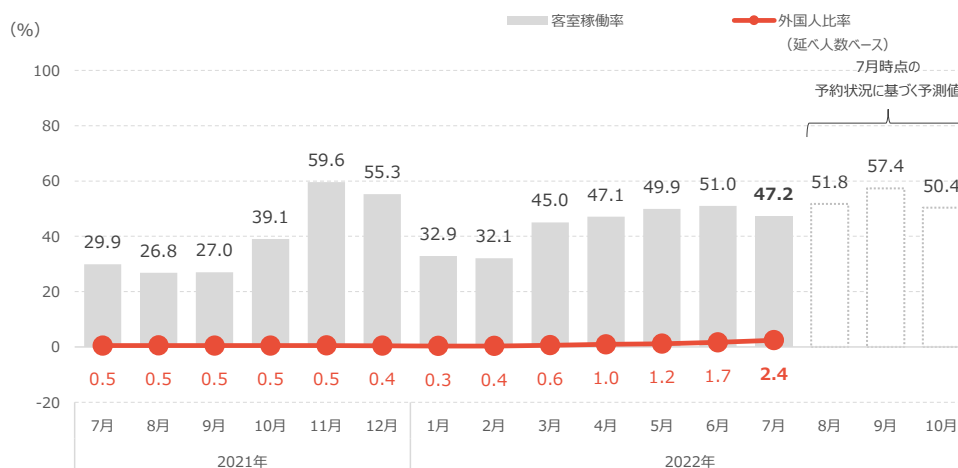
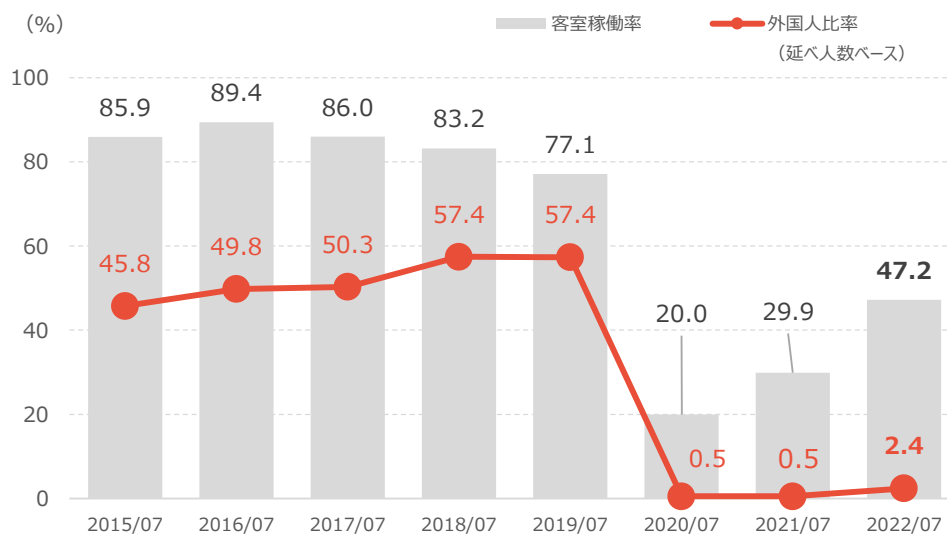


### 外国人延べ宿泊数の2019年同月比 月次推移



### (3) 客室稼働率・外国人比率の推移

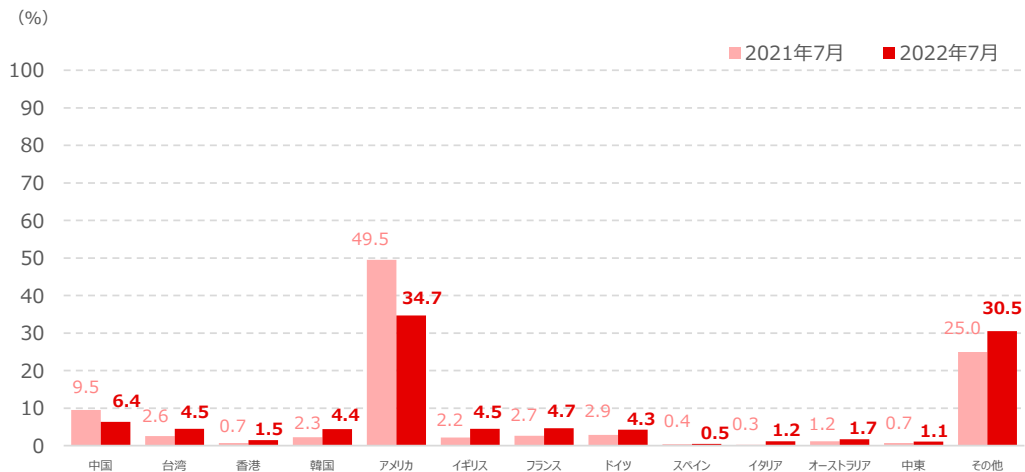
- 京都市内主要ホテル 111 施設における 2022 年 7 月の客室稼働率は 47.2%となった。前月（6 月）の 51.8%からは 3.8 ポイント減となった。前年同月の 29.9%からは 17.3 ポイント増となり回復基調にはあるものの、7 月頭から新型コロナウイルス感染者数が急増した影響で回復の勢いが鈍化した。しかしながら、日別の稼働率調査に回答したホテル 36 施設によると、7/16（土）祇園祭前祭宵山の稼働率が 86.8%、7/23（土）祇園祭後祭宵山の稼働率が 68.7%と、3 年ぶりに祇園祭が本格開催されたことで一部日程の稼働率が高水準となった。なお、コロナ禍前である 2019 年同月の 77.1%からは 29.9 ポイント減となり、外国人不在の影響は依然として大きい。
- 7 月時点の客室稼働率の予測値は、8 月 51.8%、9 月 57.4%、10 月 50.4%となった。8 月は感染拡大の影響で、実際の稼働率が予測値を下回る可能性が高い。9 月と 10 月は 3 連休があるため、感染拡大が落ち着いた上で「全国旅行支援」が実施されれば、稼働率が予測値をさらに上回る可能性もある。



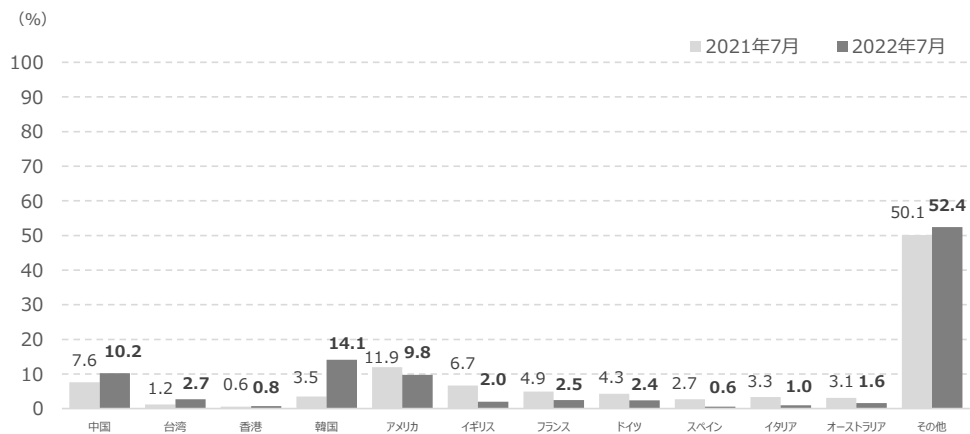
注) 客室稼働率の予測は、調査対象施設の一部における「1か月後」「2か月後」「3か月後」の客室予約状況の前年比データを 2017 年から収集し、実際の客室稼働率と照らし合わせることで、予測モデルを作成して算出している。

注) 過去の調査回答数値に誤りがあった為、2020 年以前の値について発表当時の値から訂正しております。

#### (4) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比



【参考】 訪日外客数・構成比 (国・地域別) (実人数) 出典：日本政府観光局 (JNTO)



#### (5) 国・地域別の延べ宿泊数 前年伸率・2019年伸率 (単位 %)

	京都主要ホテル		訪日外客 (JNTO)	
	前年伸率	2019年伸率	前年伸率	2019年伸率
中国	△ 436.20	▼ 99.46	△ 279.49	▼ 98.59
台湾	△ 1,254.30	▼ 98.03	△ 550.00	▼ 99.15
香港	△ 1,655.60	▼ 98.06	△ 266.67	▼ 99.49
韓国	△ 1,419.40	▼ 94.63	△ 1,033.33	▼ 96.37
アメリカ	△ 456.70	▼ 91.26	△ 131.15	▼ 91.01
イギリス	△ 1,537.90	▼ 93.42	▼ 14.71	▼ 89.98
フランス	△ 1,291.70	▼ 94.01	△ 44.00	▼ 89.61
ドイツ	△ 1,061.50	▼ 87.49	△ 59.09	▼ 81.18
スペイン	△ 866.70	▼ 99.59	▼ 42.86	▼ 94.93
イタリア	△ 3,075.00	▼ 98.40	▼ 17.65	▼ 89.68
オーストラリア	△ 1,000.00	▼ 98.46	△ 43.75	▼ 93.40
中東	△ 1,155.60	▼ 93.85	未発表	未発表

## (6) 平均客室単価および客室収益指数

### 6-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標

- 平均客室単価は 12,571 円となり、前年同月の 10,016 円からは 25.5%増、2019 年同月の 13,966 円からは 10.0%減となった。
- 客室収益指数（平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1 室あたりの売上高に相当する）は 5,934 円となり、前年同月の 2,995 円から 98.1%増、2019 年同月の 10,768 円からは 44.9%減となった。
- 稼働率、客室平均単価、客室収益指数と全ての指数が前年同月から上昇した。コロナ禍前の 2019 年から平均客室単価の減少幅は縮小している一方で、客室収益指数は 2019 年を大幅に下回る状況が続いている。

#### 月別の客室平均単価

		本年 (円)	前年 (円)	前年比 (%)	2019年 (円)	2019年比 (%)
2021年	7月	10,199	10,893	▼ 6.4	13,966	▼ 27.0
2021年	8月	9,030	10,539	▼ 14.3	13,763	▼ 34.4
2021年	9月	8,823	11,455	▼ 23.0	13,081	▼ 32.6
2021年	10月	10,314	12,385	▼ 16.7	16,733	▼ 38.4
2021年	11月	14,703	17,527	▼ 16.1	20,451	▼ 28.1
2021年	12月	12,361	13,351	▼ 7.4	13,728	▼ 10.0
2022年	1月	11,382	11,871	▼ 4.1	12,906	▼ 11.8
2022年	2月	10,546	10,819	▼ 2.5	12,631	▼ 16.5
2022年	3月	13,353	13,003	△ 2.7	17,341	▼ 23.0
2022年	4月	13,821	12,464	△ 10.9	22,519	▼ 38.6
2022年	5月	13,371	10,349	△ 29.2	17,316	▼ 22.8
2022年	6月	11,993	9,698	△ 23.7	13,478	▼ 11.0
2022年	7月	12,571	10,016	△ 25.5	13,966	▼ 10.0

#### 月別の客室収益指数

		本年 (円)	前年 (円)	前年比 (%)	2019年 (円)	2019年比 (%)
2021年	7月	3,121	2,179	△ 43.3	10,768	▼ 71.0
2021年	8月	2,423	2,466	▼ 1.7	11,464	▼ 78.9
2021年	9月	2,380	3,769	▼ 36.8	10,844	▼ 78.0
2021年	10月	4,029	5,028	▼ 19.9	14,407	▼ 72.0
2021年	11月	8,758	11,095	▼ 21.1	18,038	▼ 51.4
2021年	12月	6,831	5,340	△ 27.9	10,200	▼ 33.0
2022年	1月	3,745	1,579	△ 137.2	8,466	▼ 55.8
2022年	2月	3,385	2,121	△ 59.6	9,915	▼ 65.9
2022年	3月	6,009	4,070	△ 47.6	14,740	▼ 59.2
2022年	4月	6,510	2,617	△ 148.7	20,245	▼ 67.8
2022年	5月	6,672	1,397	△ 377.6	14,390	▼ 53.6
2022年	6月	6,116	1,862	△ 228.5	10,890	▼ 43.8
2022年	7月	5,934	2,995	△ 98.1	10,768	▼ 44.9

## (7) 祇園祭主要行事期間の日別客室稼働率 臨時調査

- 3年ぶりに祇園祭が本格開催されたことを受けて、宵山や山鉦巡行などの主要行事開催日における主要ホテルの日別稼働率の臨時調査を行ったところ、36施設からの回答を得た。
- 7/16（土）祇園祭前祭宵山の稼働率が86.8%と高まった。歩行者天国や露店の実施が無かった前年同日の稼働率は35.6%に留まっており、前年同日差は51.2ポイント増と大きく上回った。
- 7/17（日）祇園祭前祭山鉦巡行当日の稼働率も75.5%と高まった。2022年は、翌日の7/18が祝日（海の日）であったため、前日の宵山に引き続いて京都に滞在する人が多かったと考えられる。
- 7/23（土）祇園祭後祭宵山の稼働率は68.7%となった。前年の後祭は一部の山鉦のみで山鉦建てが行われる程度に留まり、一般客の観覧は控えるよう呼びかけられていたものの、東京五輪開催に伴って7/22～7/25まで4連休であったことから、前年同日の稼働率は66.3%と高かった。とはいえ、2022年はこれを上回っており、祇園祭の影響は東京五輪による4連休に匹敵したといえる。

2022年（回答施設数 36軒）			2021年（回答施設数 31軒）			前年同日差
日程	客室稼働率	備考	日程	客室稼働率	備考	
2022/7/15 金	61.5%	前祭宵々山	2021/7/15 木	25.9%	実施なし	△35.6pts
2022/7/16 土	86.8%	前祭宵山	2021/7/16 金	35.6%	実施なし	△51.2pts
2022/7/17 日	75.5%	前祭山鉦巡行	2021/7/17 土	48.3%	実施なし	△27.2pts
2022/7/18 祝	34.9%		2021/7/18 日	22.8%		△12.1pts
2022/7/19 火	35.2%		2021/7/19 月	19.3%		△15.9pts
2022/7/20 水	39.2%		2021/7/20 火	22.8%		△16.4pts
2022/7/21 木	42.1%		2021/7/21 水	31.9%		△10.2pts
2022/7/22 金	54.7%	後祭宵々山	2021/7/22 祝	69.8%	海の日	▼15.1pts
2022/7/23 土	68.7%	後祭宵山	2021/7/23 祝	66.3%	スポーツの日	△2.4pts
2022/7/24 日	48.6%	後祭山鉦巡行	2021/7/24 土	52.0%		▼3.4pts

7-1. 2022年7月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）

STRとの契約の都合上、過去のデータについては  
非公開とさせていただきます。  
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

STRとの契約の都合上、過去のデータについては  
非公開とさせていただきます。  
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

(1) 主要指標の一覧

- 市内主要旅館 28 施設における 7 月の稼働率は 37.6%となり、前月（6 月）の 61.3%から 23.7 ポイント減、コロナ禍前である 2019 年同月の稼働率 50.4%から 12.8 ポイント減となった。例年 5～6 月は修学旅行の受け入れが増える時期であることから高稼働となっていたが、7 月は修学旅行の催行件数が落ち着いたため、稼働率が再び低水準となった。

旅館統計

	2022年7月	2022年6月	前月比・差	2021年7月	前年前月比・差	2019年7月	2019年同月比・差
調査対象施設数	28	27		32		28	
販売可能客室数 (1カ月の延べ数)	18,178	18,575	▼ 2.1%	18,238	▼ 0.3%	19,088	▼ 4.8%
稼働客室数(月間)	6,833	11,392	▼ 40.0%	4,287	△ 59.4%	9,622	▼ 29.0%
客室稼働率	37.6%	61.3%	▼ 23.7	23.5%	△ 14.1	50.4%	▼ 12.8
総延べ宿泊数	24,826	54,270	▼ 54.3%	14,991	△ 65.6%	27,873	▼ 10.9%
総実宿泊客数	14,918	34,133	▼ 56.3%	10,793	△ 38.2%	16,763	▼ 11.0%
一部屋当たり客数	3.63	4.76	▼ 1.13	3.50	△ 0.14	2.90	△ 0.74
一人当たり宿泊日数	1.66	1.59	△ 0.07	1.39	△ 0.28	1.66	△ 0.00
日本人延べ宿泊数	24,711	54,191	▼ 54.4%	14,978	△ 65.0%	18,626	△ 32.7%
日本人実宿泊客数	14,843	34,088	▼ 56.5%	10,780	△ 37.7%	11,843	△ 25.3%
一人当たり宿泊日数 (日本人)	1.66	1.59	△ 0.08	1.39	△ 0.28	1.57	△ 0.09
外国人延べ宿泊数	115	79	△ 45.6%	13	△ 784.6%	9,247	▼ 98.8%
外国人実宿泊客数	75	45	△ 67.0%	13	△ 476.9%	4,919	▼ 98.5%
一人当たり宿泊日数 (外国人)	1.53	1.76	▼ 0.23	1.00	△ 0.53	1.88	▼ 0.35
外国人比率	0.5%	0.1%	△ 0.3	0.1%	△ 0.4	33.2%	▼ 32.7
価格変動率	▼ 7.4%	△ 1.8%	▼ 9.2	-	-	-	-

注) 旅館の価格変動率は、食事無しの素泊まりの場合の価格をもとに算出している

前月（2022年6月）、前年同月(2021年7月)の値は当時の発表数値であり、調査対象施設数が異なる為、比較する際には注意が必要である。

注) 集計過程で補正処理を行っている都合上、各種指標には小数点以下の端数が発生しており、伸率・差の値は上記の整数値で計算した場合と必ずしも一致しない場合があります。

(2) 稼働率の推移、延べ宿泊数の前年同月比・2019年同月比の推移、外国人比率の推移

稼働率の推移

	2022年	2021年	2020年	2019年
1月	18.8%	5.8%	-	-
2月	14.9%	4.3%	-	-
3月	27.9%	17.9%	-	-
4月	30.4%	3.9%	2.1%	79.2%
5月	64.0%	3.0%	2.0%	77.6%
6月	61.3%	11.2%	7.6%	69.4%
<b>7月</b>	<b>37.6%</b>	<b>23.5%</b>	<b>8.8%</b>	<b>50.4%</b>
8月		9.0%	15.9%	-
9月		11.5%	28.2%	-
10月		45.1%	37.0%	-
11月		59.0%	52.8%	-
12月		47.7%	26.8%	-

注) 2019年の稼働率は、2022年4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない

延べ宿泊数 前年同月比・2019年同月比

	日本人客 (前年同月比)	外国人客 (前年同月比)	総宿泊客 (前年同月比)	日本人客 (2019年同月比)	外国人客 (2019年同月比)	総宿泊客 (2019年同月比)
2021年 7月	△ 355.4%	▼ 45.8%	△ 352.5%	-	-	-
2021年 8月	▼ 52.9%	▼ 20.0%	▼ 52.8%	-	-	-
2021年 9月	▼ 86.6%	△ 100.0%	▼ 86.6%	-	-	-
2021年 10月	△ 34.1%	-	△ 34.1%	-	-	-
2021年 11月	△ 39.2%	▼ 72.7%	△ 38.3%	-	-	-
2021年 12月	△ 99.9%	▼ 94.5%	△ 95.5%	-	-	-
2022年 1月	△ 461.2%	-	△ 461.3%	-	-	-
2022年 2月	△ 624.2%	△ 233.3%	△ 622.2%	-	-	-
2022年 3月	△ 143.5%	△ 237.5%	△ 143.6%	-	-	-
2022年 4月	△ 790.4%	△ 406.3%	△ 787.0%	▼ 54.3%	▼ 99.3%	▼ 65.5%
2022年 5月	△ 8330.8%	△ 1966.7%	△ 8305.0%	△ 0.0%	▼ 98.8%	▼ 7.4%
2022年 6月	△ 1216.3%	△ 2533.3%	△ 1217.2%	▼ 1.1%	▼ 98.1%	▼ 8.1%
2022年 7月	△ 65.0%	△ 784.6%	△ 65.6%	△ 32.7%	▼ 98.8%	▼ 10.9%

注) 2019年同月比は、2022年4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない。

## 外国人比率

	2022年	2021年	2020年	2019年
1月	0.0%	0.0%	-	-
2月	0.2%	0.5%	-	-
3月	0.2%	0.1%	-	-
4月	0.5%	0.9%	6.3%	24.9%
5月	0.1%	0.4%	3.6%	7.5%
6月	0.1%	0.1%	0.3%	7.2%
<b>7月</b>	<b>0.5%</b>	<b>0.1%</b>	<b>0.7%</b>	<b>33.2%</b>
8月		0.5%	0.3%	-
9月		0.1%	0.0%	-
10月		0.0%	0.0%	-
11月		0.2%	0.8%	-
12月		0.1%	2.2%	-

注) 2019年の当該項目は、2022年4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない

### (3) 月20日以上休業した施設の割合

- 市内主要旅館28施設における月20日以上休業した施設の割合は17.9%となった。修学旅行の催行が落ち着き、再び休業日を増やす施設が多くなった。

#### 月20日以上休業した施設の割合

	2022年	2021年	2020年	2019年
1月	37.9%	3.4%	-	-
2月	41.9%	9.7%	-	-
3月	23.3%	13.3%	-	-
4月	14.8%	-	-	3.7%
5月	6.9%	71.9%	3.1%	3.4%
6月	0.0%	50.0%	6.3%	3.7%
<b>7月</b>	<b>17.9%</b>	<b>31.3%</b>	<b>12.5%</b>	<b>3.6%</b>
8月		25.0%	15.6%	-
9月		62.5%	3.1%	-
10月		19.4%	6.5%	-
11月		6.9%	10.3%	-
12月		13.8%	13.8%	-

注) 2019年の当該項目は、2022年4月から2019年同月分を調査開始した為、全てのデータが揃っていない  
また、2021年4月および2020年4月は、当該項目の調査を行っていないため、データはありません。

## 市場環境全般

### (1) 宿泊予約サイトにおける 12 週間先までの客室販売価格の推移

- 京都市内宿泊施設の 12 週間先までの客室販売価格は、前年同期を上回る水準で推移している。

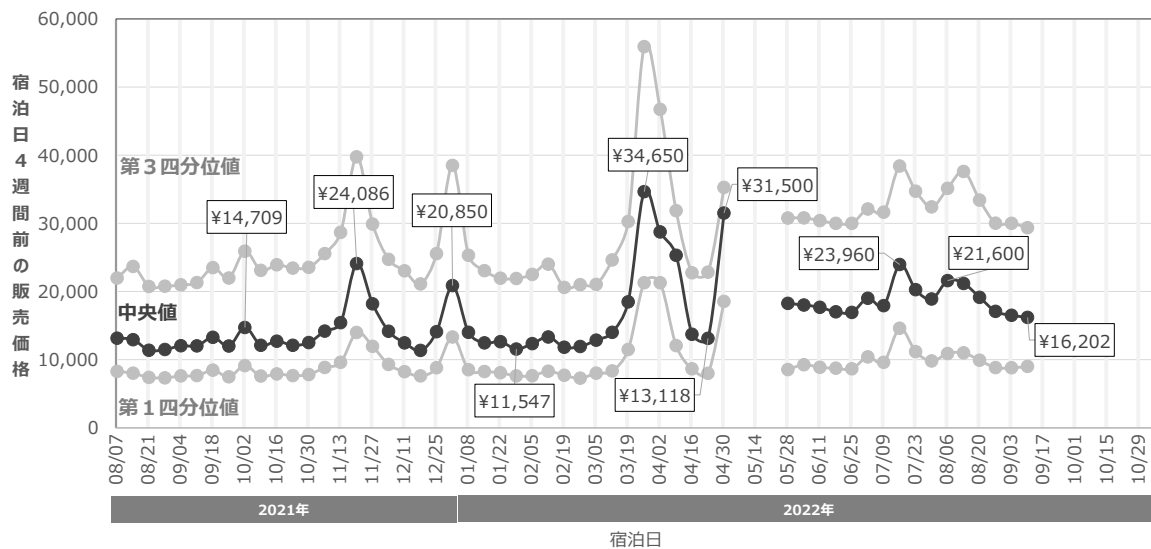
調査期間	概ね毎週火曜日に価格検索を実施 検索日の週末から、12 週先の週末までの 12 回分のデータを取得
調査対象	Booking.com およびトラベルコで京都市内のホテル・旅館・簡易宿所等の宿泊施設を検索したときに表示される価格（2022 年 7 月 5 日までは Booking.com、2022 年 7 月 26 日以降はトラベルコで集計している為、調査対象施設が異なる場合があり、比較する際には注意が必要）
検索条件	「1 室 2 名 食事なし、税抜価格、毎週土曜日にチェックインし翌日の日曜日にチェックアウト」の条件で表示される価格を集計。
集計条件	異常に高額な施設（外れ値）の影響を回避するため、平均値ではなく中央値を算出。 予約サイトに掲載されている価格は、最終的に購入されなかった客室の価格も含まれることになる。一方で、P16 の STR 社による平均客室単価（ADR）は、実際に購入された価格をもとに算出される。したがって、これらの値は単純に比較できるものではない。

第 3 四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 75% の位置にあたる施設の価格。

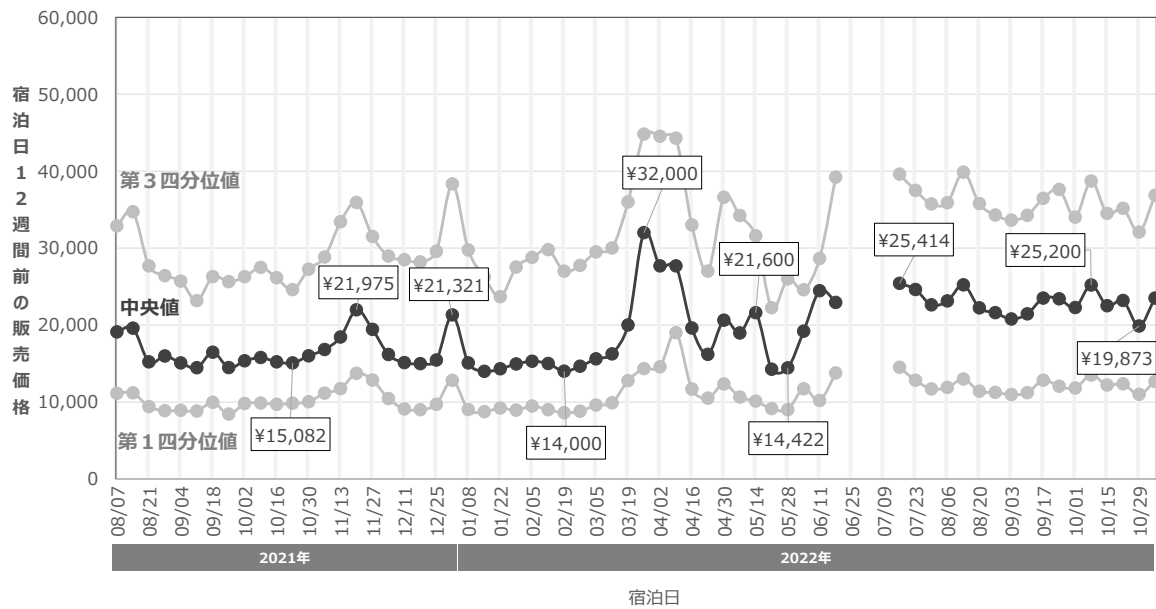
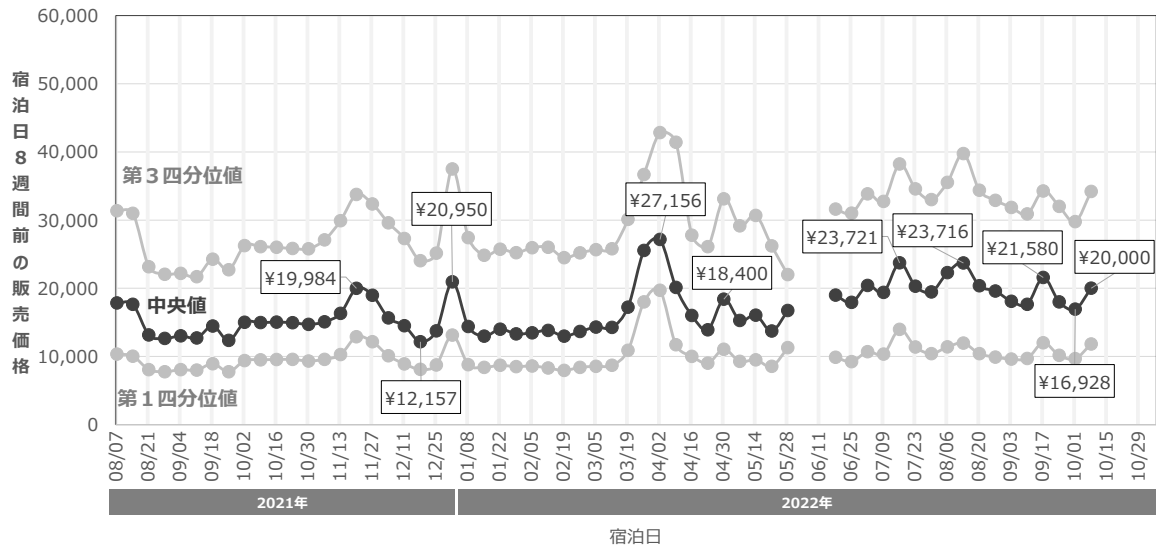
中央値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 50% の位置にあたる施設の価格。

第 1 四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 25% の位置にあたる施設の価格。

### 予約サイトにおける客室販売価格の推移



注) 2022 年 4 月 30 日～5 月 28 日の間は、調査対象となる WEB サイトの見直しを行っていたため、データが欠損しています。



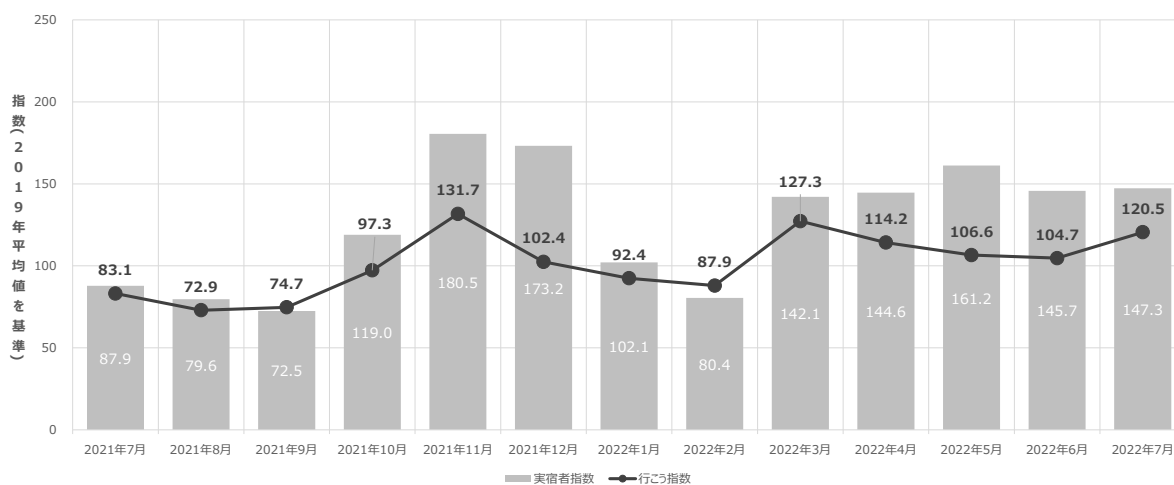
検索時に指定した宿泊日	検索したタイミング	価格の中央値 (円)	前年同時期の中央値 (円)	前年同期比
2022/8/20		19,140	11,361	△68.5%
2022/8/27	宿泊日の4週間前	17,066	11,475	△48.7%
2022/9/3		16,500	12,026	△37.2%
2022/9/10		16,202	12,015	△34.8%
2022/9/17	宿泊日の8週間前	21,580	14,449	△49.4%
2022/9/24		18,000	12,350	△45.8%
2022/10/1		16,928	15,005	△12.8%
2022/10/8		20,000	14,964	△33.7%
2022/10/15	宿泊日の12週間前	22,500	15,221	△47.8%
2022/10/22		23,180	15,082	△53.7%
2022/10/29		19,873	15,998	△24.2%
2022/11/5		23,500	16,821	△39.7%

## (2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）

### 2-1. 日本人の訪問意向

- インターネット上における京都観光への訪問意向に関するデータをもとに集計した「行こう指数」の2022年7月の値は120.5（2019年の平均値を100とした場合）となり、前月（6月）の104.7からは15.8ポイント増、前年同月の83.1からは37.4ポイント増となった。7月は祇園祭関連の情報量が増えた事が主な要因と思われる。京都観光の潜在需要がコロナ禍前を上回る水準が続いている。
- 市内主要ホテルにおける2022年7月の実宿泊客数の指数は147.3となり、5か月連続で140以上の指数で推移している。3月に行動制限が解除されてから、事前に情報収集をしながら計画的に旅行が催行されているものと考えられる。

京都観光訪問意向指数（行こう指数）の推移



### 2022年7月に注目を集めた京都観光関連の主な番組・ニュース

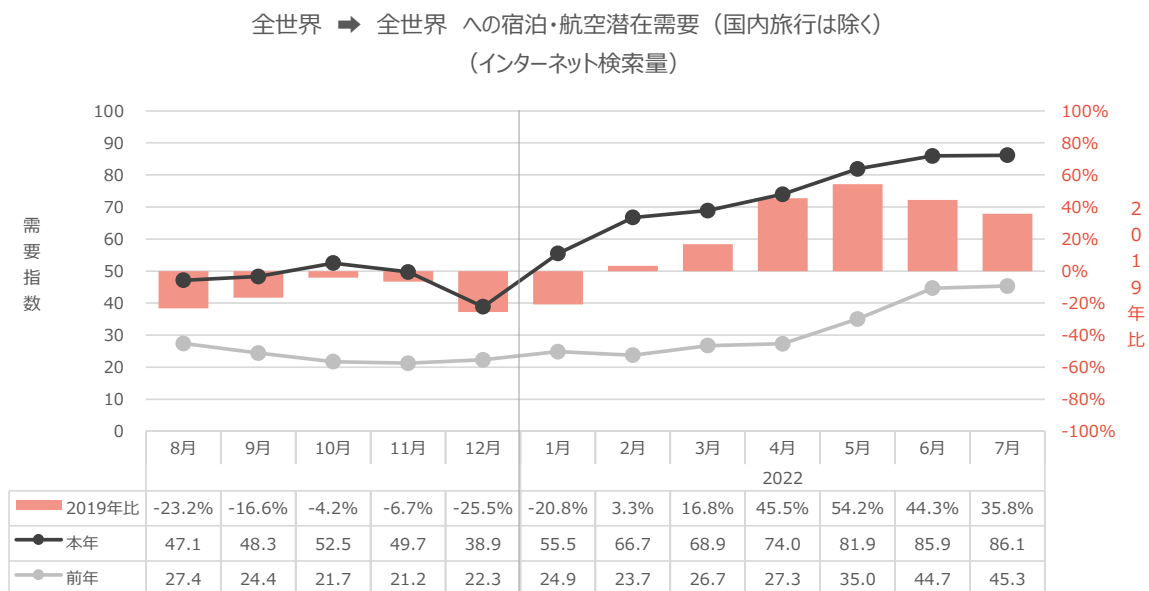
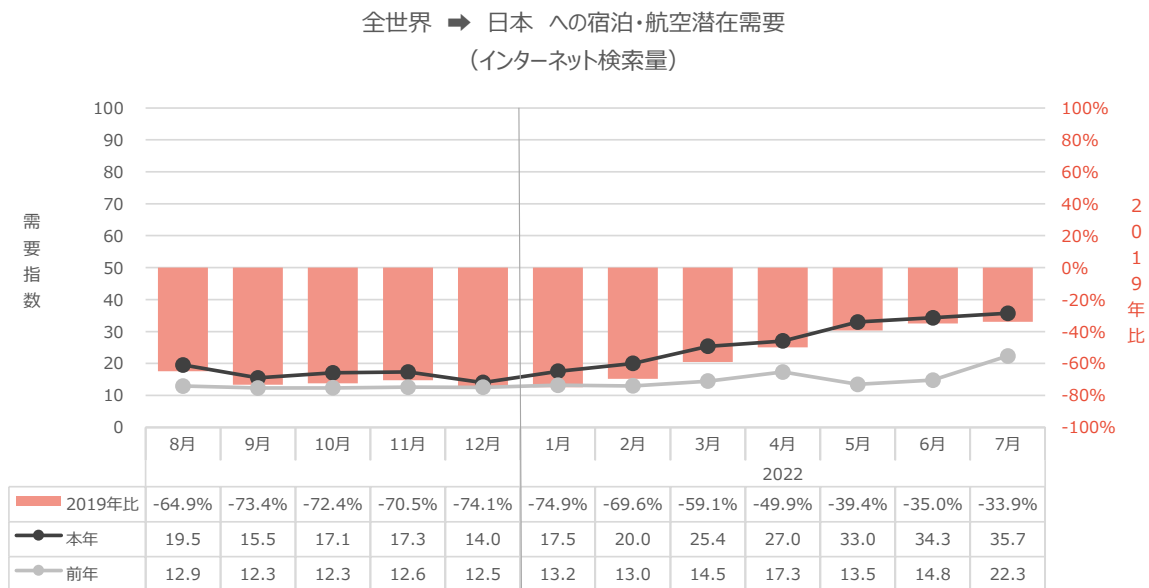
報道日時	媒体	局名・掲載媒体	番組名・記事名	内容
7/9 (土)	TV	NHK 総合	解体キングダム	貴重な文化財を解体せよ・京都祇園（弥栄会館）
7/15(金)	WEB	朝日新聞	「コンチキチン」と囃子響く、3年ぶりに京に華やぎ 祇園祭の宵々山	祇園祭前祭 宵々山
7/16(土)	TV・SNS	NHK-BS BS11	生中継復活！祇園祭 第一部 宵山	祇園祭前祭 宵山
7/17(日)	TV・SNS	NHK-BS BS11	生中継 祇園祭山鉦巡行 前祭・後祭 2022	祇園祭前祭 山鉦巡行
7/20(水)	WEB	毎日新聞	京都・祇園祭 196年ぶり山鉦巡行復帰の鷹山、後祭前に曳き初め	祇園祭後祭 鷹山曳き初め
7/22(金)	WEB	京都新聞	京都・祇園祭の後祭、宵々山 山鉦11基、落ち着いた雰囲気	祇園祭後祭 宵々山

出所) VLe ライナック社 「i-Catch」、「Destination Insights with Google」、

ヴァリューズ社 「dockpit」、当協会運営「京都観光 Navi」データを活用し独自に集計

## 2-2. 外国人の国際旅行意向

- 全世界のインターネットユーザーによる訪日旅行に関する航空および宿泊需要の検索動向を Google が指数化した結果によると、2022年7月は35.7となった。6月10日に条件付きで外国人観光客の入国受け入れが再開されたが、前月6月の34.3からは1.4ポイント増と微増に留まっている。全世界の動向と比較すると、訪日潜在需要の回復は遅れている。
- 全世界における国際旅行に関する潜在需要（航空および宿泊需要の検索動向の指数）は、2022年7月は86.1となり、コロナ禍前の2019年同月比では35.8%増となった。世界的な入国制限緩和に合わせて、旅行需要が高まり続けている。



出所) Google Travel Trends をもとに京都市観光協会にて集計

### (3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移

- 2022年7月末時点での京都市内における営業許可を受けた宿泊施設の施設数は、12件開業、17件廃業、差し引き5件減少して、3,518件となり、前年同月の3,732件からは5.7%の減少となった。
- 総客室数（推計）は57,942室となり、前年同月の57,544室から0.7%の増加となった。

	施設数						客室数			
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	前年比	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数	前年比
2014年度 (2015.3月末)	542	460	1,002	-	106	-	26,260	2,929	29,189	-
2015年度 (2016.3月末)	532	696	1,228	△22.6%	255	29	26,297	3,489	29,786	△2.0%
2016年度 (2017.3月末)	550	1,493	2,043	△66.4%	838	23	27,753	6,134	33,887	△13.8%
2017年度 (2018.3月末)	575	2,291	2,866	△40.3%	909	86	29,172	9,247	38,419	△13.4%
2018年度 (2019.3月末)	624	2,990	3,614	△26.1%	919	171	33,608	12,539	46,147	△20.1%
2019年度 (2020.3月末)	656	3,337	3,993	△10.5%	663	284	36,243	17,228	53,471	△15.9%
2020年度 (2021.3月末)	679	3,104	3,783	▼5.3%	422	632	39,729	16,454	56,183	△5.1%
2021年度 (2022.3月末)	680	2,887	3,567	▼5.7%	203	419	42,065	16,551	58,616	△4.3%
									8,127.0	

	施設数						客室数			
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	前年同月 比	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数	前年同月 比
2021.7月末	687	3,045	3,732	▼4.9%	13	26	40,964	16,580	57,544	△5.5%
2021.8月末	686	3,024	3,710	▼5.0%	14	36	41,096	16,574	57,670	△5.2%
2021.9月末	688	2,999	3,687	▼5.3%	17	40	41,408	16,545	57,953	△5.1%
2021.10月末	684	2,989	3,673	▼5.1%	11	25	41,358	16,598	57,956	△5.0%
2021.11月末	685	2,974	3,659	▼5.7%	13	27	41,610	16,621	58,231	△4.9%
2021.12月末	682	2,943	3,625	▼6.2%	12	46	41,618	16,554	58,172	△4.4%
2022.1月末	685	2,926	3,611	▼5.3%	12	26	41,992	16,564	58,556	△5.5%
2022.2月末	688	2,908	3,596	▼5.4%	13	28	42,368	16,567	58,935	△5.5%
2022.3月末	680	2,887	3,567	▼5.7%	16	45	42,065	16,551	58,616	△4.3%
2022.4月末	676	2,889	3,565	▼5.8%	15	17	41,818	16,562	58,380	△2.9%
2022.5月末	673	2,867	3,540	▼5.9%	7	32	41,632	16,436	58,068	△1.6%
2022.6月末	672	2,851	3,523	▼5.9%	8	25	41,570	16,345	57,915	△1.0%
2022.7月末	673	2,845	3,518	▼5.7%	12	17	41,632	16,310	57,942	△0.7%

出所) 京都市 保健福祉局「旅館業法に基づく許可施設数の推移」をもとに集計

注) 客室数は年度末（毎年3月末）時点しか発表されないため、それ以外の月の数値は、年度末の施設あたり客室数をもとに補完推計して算出している。

## (4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況

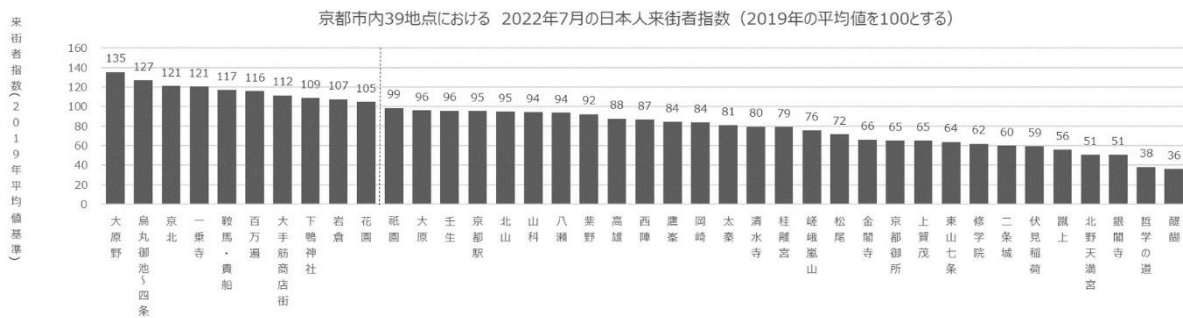
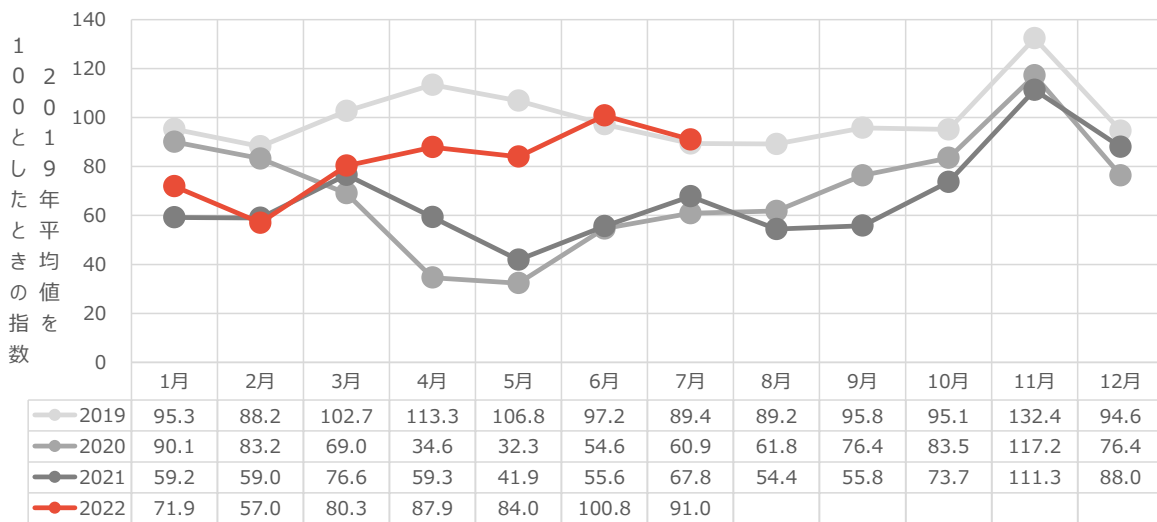
### 4-1. 市内来街者数の実績

京都市内の主要地点 39 箇所における来街者数※を、携帯電話の位置情報をもとにしたビッグデータから以下の通り集計した。

- 2022 年 7 月の来街者指数は 91.0（2019 年の平均値を 100 とした場合）となり、前年同月の 67.8 を 23.2 ポイント上回った。コロナ禍前である 2019 年同月の 89.4 からは 1.6 ポイント増となった。3 年ぶりに祇園祭が本格的に催行された事や、今年は感染拡大に伴う行動制限が無かった事により、コロナ禍前と同水準の人出となった。
- 地点別の指数をみると、祇園祭の宵山や巡行が行われた烏丸御池～四条のほか、大原野や京北などの郊外エリアを中心に来街者数が 2019 年の水準を上回った。

※ 測定の対象とする地域内の居住者や、通勤等の目的で頻繁に来訪・滞在する人以外で、当該地域を訪れる人の数

京都市内39地点における日本人来街者指数の推移



出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

2022 年 6 月分から上記システムの集計精度が高まった為、過去のデータとの単純比較はできない。

## 4-2. 年代別の分布

- 京都駅周辺の来街者数の前年同月比は、前年7月はまん延防止等重点措置期間があったが今年は行動制限が無かった為、全年代で増加した。
- 年代別構成比での60代以上が占める割合は27.2%と、4か月ぶりに30%を下回る水準となった。新型コロナウイルス感染症が再拡大した為、感染リスクを懸念した層が外出を控えたものと考えられる。

### 京都駅周辺の来街者数の前年同月比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2021	7	△ 7.8%	△ 6.9%	△ 3.3%	▼ 1.3%	▼ 2.7%	△ 0.2%
2021	8	▼ 3.3%	▼ 6.0%	▼ 6.5%	▼ 13.3%	▼ 11.6%	▼ 18.1%
2021	9	▼ 29.7%	▼ 26.1%	▼ 31.4%	▼ 31.5%	▼ 31.5%	▼ 33.0%
2021	10	▼ 10.8%	▼ 9.7%	▼ 12.4%	▼ 12.0%	▼ 11.7%	▼ 17.0%
2021	11	▼ 8.5%	▼ 6.6%	▼ 4.6%	▼ 5.8%	▼ 1.1%	△ 1.1%
2021	12	△ 20.9%	△ 36.2%	△ 28.8%	△ 24.5%	△ 25.6%	△ 35.2%
2022	1	△ 34.0%	△ 43.1%	△ 39.5%	△ 36.4%	△ 39.6%	△ 46.3%
2022	2	△ 11.4%	△ 5.6%	△ 0.8%	△ 2.3%	△ 1.9%	▼ 2.6%
2022	3	△ 11.3%	△ 7.2%	△ 10.0%	△ 7.6%	△ 11.1%	△ 11.7%
2022	4	△ 30.3%	△ 37.3%	△ 39.3%	△ 38.7%	△ 55.3%	△ 76.1%
2022	5	△ 103.3%	△ 120.7%	△ 124.7%	△ 115.9%	△ 145.6%	△ 195.8%
2022	6	△ 105.4%	△ 115.6%	△ 97.8%	△ 100.1%	△ 114.9%	△ 143.6%
2022	7	△ 51.2%	△ 53.6%	△ 51.9%	△ 50.5%	△ 58.3%	△ 47.2%

### 京都駅周辺の来街者の年代別構成比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2021	7	22.1%	17.4%	18.0%	15.5%	14.5%	12.6%
2021	8	24.1%	17.8%	18.7%	15.2%	13.6%	10.6%
2021	9	22.1%	17.5%	17.4%	15.5%	14.8%	12.7%
2021	10	19.6%	16.4%	17.0%	15.6%	16.0%	15.4%
2021	11	18.7%	15.1%	16.0%	15.1%	17.4%	17.6%
2021	12	21.0%	17.6%	17.7%	15.1%	14.8%	13.8%
2022	1	22.3%	18.3%	18.7%	15.7%	13.7%	11.3%
2022	2	23.0%	16.8%	18.0%	16.2%	14.4%	11.6%
2022	3	21.1%	15.4%	18.2%	16.0%	15.2%	14.1%
2022	4	19.0%	15.9%	17.3%	15.3%	16.6%	15.8%
2022	5	20.1%	17.1%	17.1%	15.0%	16.0%	14.6%
2022	6	19.9%	17.3%	16.9%	15.0%	15.9%	15.1%
2022	7	21.9%	17.6%	17.9%	15.3%	15.1%	12.2%

出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

### (5) 京都市内4百貨店における免税売上げ

	2022年7月	2021年7月	前年同月比	2019年7月	2019年同月比
免税件数	973件	133件	△ 631.6%	30,118件	▼ 96.8%
免税単価	21万1,314円	43万4,071円	▼ 51.3%	4万7,219円	△ 347.5%
免税売上額	2億0,561万円	5,773万円	△ 256.2%	14億2,213万円	▼ 85.5%
総売上額	173億6,654万円	161億2,498万円	△ 7.7%	188億0,328万円	▼ 7.6%
免税売上割合	1.2%	0.4%	0.8pts	7.6%	▼ 6.4pts

※総売上額には免税対象とならない飲食サービス売上げ等も含まれる(税別)

		免税売上(万円)					免税割合				
		当年	前年	前年比	2019年	2019年比	当年	前年	前年比	2019年	2019年比
2021年	7月	5,773	2,295	151.5%	142,213	-95.9%	0.4%	0.2%	△ 0.2	7.3%	▼ 6.9
	8月	6,754	2,184	209.2%	124,208	-94.6%	0.6%	0.2%	△ 0.4	7.3%	▼ 6.7
	9月	7,906	679	1063.7%	118,425	-93.3%	0.6%	0.0%	△ 0.6	5.7%	▼ 5.1
	10月	11,605	1,013	1045.5%	135,393	-91.4%	0.7%	0.1%	△ 0.6	8.5%	▼ 7.8
	11月	9,366	1,729	441.6%	159,972	-94.1%	0.5%	0.1%	△ 0.4	8.0%	▼ 7.5
	12月	10,896	6,210	75.5%	142,600	-92.4%	0.5%	0.3%	△ 0.2	5.5%	▼ 5.0
2022年	1月	12,341	10,677	15.6%	122,300	-89.9%	0.8%	0.8%	△ 0.0	6.2%	▼ 5.4
	2月	9,574	9,950	-3.8%	167,735	-94.3%	0.9%	1.0%	▼ 0.1	9.9%	▼ 9.0
	3月	9,375	9,965	-5.9%	172,657	-94.6%	0.6%	0.6%	△ 0.0	8.3%	▼ 7.7
	4月	10,638	6,159	72.7%	199,274	-94.7%	0.7%	0.5%	△ 0.2	10.9%	▼ 10.2
	5月	11,245	13,950	-19.4%	161,464	-93.0%	0.7%	1.7%	▼ 1.0	9.0%	▼ 8.3
	6月	13,799	11,154	23.7%	146,483	-90.6%	0.8%	0.8%	△ 0.0	7.8%	▼ 7.0
	7月	20,561	5,773	256.2%	142,213	-85.5%	1.2%	0.4%	△ 0.8	7.6%	▼ 6.4

### 免税売上額に占める国・地域別割合(構成比)

順位	2022年7月				2021年7月	
	国・地域名	構成比	前年同月比	2019年同月比	国・地域名	構成比
1	中国	61.7%	▼ 24.9ポイント	▼ 20.4ポイント	中国	86.6%
2	台湾	10.7%	△ 10.7ポイント	△ 7.19ポイント	アフリカ	1.02%
3	アメリカ	2.43%	△ 2.39ポイント	△ 0.86ポイント	スイス	0.06%
4	韓国	2.05%	△ 2.05ポイント	△ 0.25ポイント	オーストラリア	0.06%
5	インドネシア	1.29%	△ 1.29ポイント	△ 1.09ポイント	アメリカ	0.04%

注) 2年以上外国に滞在する日本人が一時帰国し、入国後6か月未満である場合も免税対象となる。これに該当する免税売上げは国・地域別構成比の計算に含めているが、ランキングからは除外している。

(6) 京都総合観光案内所（京なび）利用者数 ※JR 京都駅ビル 2 階

相談者数 (人)	2022年 7月	2022年 6月	前月比	2021年 7月	前年 同月比	2019年 7月	2019年 同月比
日本人	19,234	18,722	△ 2.7%	—	—	25,486	▼24.5%
外国人	787	490	△ 60.6%	—	—	26,052	▼97.0%
合計	20,021	19,212	△ 4.2%	—	—	51,538	▼61.2%
外国人 比率	3.9%	2.6%	△ 1.3pts	—	—	50.5%	▼46.6pts
来所者数 (自動カウン ト機による)	54,984	46,591	△ 18.0%	—	—	112,295	▼51.0%

※2021年7月は緊急事態宣言の影響で、全日閉所となったため、利用者数のデータは無い。

外国人相談者における国・地域別割合

順位	2022年7月		2022年6月		2021年7月		2019年7月	
	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比	国・地域名	構成比
1	アメリカ	21.6%	アメリカ	22.5%	—	—	中国	19.2%
2	中国	13.6%	中国	18.0%	—	—	アメリカ	12.1%
3	ブラジル	6.8%	ドイツ	5.6%	—	—	韓国	7.6%
4	フランス	5.7%	マレーシア	4.5%	—	—	フランス	7.3%
5	インド	5.7%	ミャンマー	4.5%	—	—	台湾	6.7%

## (7) 為替レートの推移

### 月平均Telegraphic Transfer Buying (「外貨」を「円」に交換するときのレート)

数値が小さくなるほど円高となり、外国人が訪日旅行をする際不利となる

時点	米ドル	ユーロ	英ポンド	豪ドル	香港ドル	台湾ドル	中国 人民元	タイ バーツ	韓国 ウォン	
2019	1月	108.0	123.0	136.8	76.0	13.5	0.281	15.8	3.35	9.5
	2月	109.4	123.8	139.6	76.9	13.6	0.277	16.1	3.45	9.7
	3月	110.2	124.2	142.6	76.7	13.7	0.275	16.3	3.43	9.6
	4月	110.7	124.1	141.7	77.6	13.8	0.274	16.3	3.43	9.6
	5月	108.9	121.4	136.8	74.2	13.6	0.282	15.6	3.38	9.1
	6月	107.1	120.5	133.0	73.1	13.4	0.288	15.4	3.39	9.0
	7月	<b>107.3</b>	<b>120.0</b>	<b>131.2</b>	<b>73.6</b>	<b>13.4</b>	<b>0.293</b>	<b>15.4</b>	<b>3.44</b>	<b>9.0</b>
	8月	105.3	116.8	125.3	70.0	13.1	0.288	14.7	3.38	8.6
	9月	106.5	116.7	128.5	71.1	13.3	0.288	14.8	3.43	8.8
	10月	107.2	117.9	132.4	71.4	13.4	0.282	14.9	3.48	8.9
	11月	107.9	118.8	136.3	72.3	13.5	0.278	15.2	3.52	9.1
	12月	108.2	119.8	139.0	73.1	13.6	0.272	15.3	3.54	9.1
2020	1月	108.4	119.9	138.9	72.9	13.6	0.272	15.5	3.51	9.2
	2月	109.0	118.5	138.7	71.4	13.7	0.272	15.4	3.44	9.0
	3月	106.4	117.5	129.2	65.0	13.4	0.278	15.0	3.28	8.6
	4月	107.0	115.9	130.0	65.8	13.5	0.276	15.0	3.23	8.6
	5月	106.4	115.5	127.8	68.1	13.4	0.277	14.8	3.27	8.6
	6月	106.6	119.6	130.8	72.1	13.5	0.274	14.9	3.37	8.7
	7月	<b>105.8</b>	<b>120.7</b>	<b>131.1</b>	<b>73.0</b>	<b>13.4</b>	<b>0.273</b>	<b>14.9</b>	<b>3.33</b>	<b>8.7</b>
	8月	105.1	123.9	135.3	74.3	13.3	0.275	15.0	3.32	8.8
	9月	104.8	123.2	133.3	74.5	13.2	0.274	15.2	3.29	8.8
	10月	104.3	122.4	132.6	73.0	13.2	0.270	15.4	3.29	9.0
	11月	103.4	122.0	133.9	73.9	13.0	0.271	15.5	3.35	9.2
	12月	102.8	124.7	135.4	76.0	13.0	0.269	15.6	3.37	9.3
2021	1月	102.7	124.7	137.5	78.1	12.9	0.268	15.7	3.38	9.3
	2月	104.4	125.9	141.9	79.6	13.2	0.263	16.1	3.44	9.3
	3月	107.6	127.9	146.6	81.8	13.6	0.257	16.4	3.45	9.4
	4月	108.1	128.9	147.0	82.0	13.6	0.257	16.4	3.41	9.6
	5月	108.2	131.2	150.0	82.8	13.6	0.250	16.7	3.41	9.5
	6月	109.1	131.3	150.6	82.2	13.8	0.250	16.9	3.43	9.6
	7月	<b>109.3</b>	<b>128.9</b>	<b>148.4</b>	<b>80.0</b>	<b>13.8</b>	<b>0.252</b>	<b>16.7</b>	<b>3.30</b>	<b>9.5</b>
	8月	108.9	127.8	147.6	78.2	13.7	0.251	16.7	3.24	9.3
	9月	109.2	128.3	147.5	78.7	13.7	0.249	16.8	3.26	9.2
	10月	112.1	129.7	150.8	81.6	14.1	0.245	17.3	3.30	9.4
	11月	113.1	128.8	149.6	81.5	14.2	0.242	17.6	3.37	9.5
	12月	112.9	127.2	147.4	79.4	14.2	0.242	17.6	3.32	9.4
2022	1月	113.9	128.5	151.7	80.5	14.3	0.239	17.8	3.38	9.4
	2月	114.2	129.1	151.9	80.4	14.3	0.239	17.9	3.45	9.4
	3月	117.5	129.1	152.2	85.3	14.7	0.238	18.4	3.49	9.5
	4月	125.0	135.0	159.5	91.1	15.6	0.228	19.3	3.66	10.0
	5月	127.8	134.8	156.2	88.6	16.0	0.220	18.8	3.66	10.0
	6月	132.9	140.1	161.1	92.1	16.6	0.219	19.7	3.76	10.3
	7月	<b>135.8</b>	<b>138.0</b>	<b>160.2</b>	<b>91.8</b>	<b>17.0</b>	<b>0.216</b>	<b>20.0</b>	<b>3.69</b>	<b>10.3</b>

※韓国ウォンは100ウォンあたりのレート

出所) 三菱UFJリサーチ&コンサルティング 外国為替相場

# 宿泊状況調査結果詳細 (2022年7月)

(公社)京都市観光協会  
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2022年(7月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比
北米	アメリカ	1418	368	285.3%	31.7%	48.2%	3,691	663	456.7%	34.7%	49.5%	2,087	342	510.2%	32.1%	45.2%
	カナダ	67	10	570.0%	1.5%	1.3%	129	10	1190.0%	1.2%	0.7%	92	7	1214.3%	1.4%	0.9%
	北米小計	1,485	378	292.9%	33.2%	49.5%	3,820	673	467.6%	35.9%	50.2%	2,179	349	524.4%	33.5%	46.1%
中南米	メキシコ	25	4	525.0%	0.6%	0.5%	49	4	1125.0%	0.5%	0.3%	23	2	1050.0%	0.4%	0.3%
	ブラジル	13	0	100.0%	0.3%	N/A	32	0	100.0%	0.3%	N/A	15	0	100.0%	0.2%	N/A
	その他	14	0	100.0%	0.3%	N/A	43	2	2050.0%	0.4%	0.1%	21	0	100.0%	0.3%	N/A
	南米小計	52	4	1200.0%	1.2%	0.5%	124	6	1966.7%	1.2%	0.4%	59	2	2850.0%	0.9%	0.3%
ヨーロッパ	イギリス	254	19	1236.8%	5.7%	2.5%	475	29	1537.9%	4.5%	2.2%	296	19	1457.9%	4.5%	2.5%
	フランス	184	25	636.0%	4.1%	3.3%	501	36	1291.7%	4.7%	2.7%	337	30	1023.3%	5.2%	4.0%
	ドイツ	208	0	100.0%	4.6%	N/A	453	39	1061.5%	4.3%	2.9%	328	34	864.7%	5.0%	4.5%
	イタリア	68	4	1600.0%	1.5%	0.5%	127	4	3075.0%	1.2%	0.3%	90	3	2900.0%	1.4%	0.4%
	オランダ	44	20	120.0%	1.0%	2.6%	100	20	400.0%	0.9%	1.5%	67	18	272.2%	1.0%	2.4%
	スペイン	24	0	100.0%	0.5%	N/A	58	6	866.7%	0.5%	0.4%	40	4	900.0%	0.6%	0.5%
	スイス	71	0	100.0%	1.6%	N/A	323	0	100.0%	3.0%	N/A	151	0	100.0%	2.3%	N/A
	スウェーデン	35	0	100.0%	0.8%	N/A	56	0	100.0%	0.5%	N/A	37	0	100.0%	0.6%	N/A
	フィンランド	6	0	100.0%	0.1%	N/A	19	0	100.0%	0.2%	N/A	11	0	100.0%	0.2%	N/A
	ロシア	15	5	200.0%	0.3%	0.7%	39	8	387.5%	0.4%	0.6%	28	6	366.7%	0.4%	0.8%
	その他	150	7	2042.9%	3.4%	0.9%	466	26	1692.3%	4.4%	1.9%	279	23	1113.0%	4.3%	3.0%
ヨーロッパ小計	1,059	80	1223.8%	23.7%	10.5%	2,617	168	1457.7%	24.6%	12.5%	1,664	137	1114.6%	25.6%	18.1%	
東アジア	中国	270	79	241.8%	6.0%	10.3%	681	127	436.2%	6.4%	9.5%	464	82	465.9%	7.1%	10.8%
	台湾	265	27	881.5%	5.9%	3.5%	474	35	1254.3%	4.5%	2.6%	284	15	1793.3%	4.4%	2.0%
	香港	90	5	1700.0%	2.0%	0.7%	158	9	1655.6%	1.5%	0.7%	96	5	1820.0%	1.5%	0.7%
	韓国	225	18	1150.0%	5.0%	2.4%	471	31	1419.4%	4.4%	2.3%	359	19	1789.5%	5.5%	2.5%
	東アジア小計	850	129	558.9%	19.0%	16.9%	1,784	202	783.2%	16.8%	15.1%	1,203	121	894.2%	18.5%	16.0%
東南アジア	フィリピン	30	19	57.9%	0.7%	2.5%	200	19	952.6%	1.9%	1.4%	61	8	662.5%	0.9%	1.1%
	ベトナム	73	12	508.3%	1.6%	1.6%	129	26	396.2%	1.2%	1.9%	86	13	561.5%	1.3%	1.7%
	タイ	102	6	1600.0%	2.3%	0.8%	160	11	1354.5%	1.5%	0.8%	100	7	1328.6%	1.5%	0.9%
	インドネシア	65	9	622.2%	1.5%	1.2%	214	9	2277.8%	2.0%	0.7%	106	6	1666.7%	1.6%	0.8%
	マレーシア	132	0	100.0%	2.9%	N/A	192	12	1500.0%	1.8%	0.9%	148	5	2860.0%	2.3%	0.7%
	シンガポール	170	3	5566.7%	3.8%	0.4%	438	62	606.5%	4.1%	4.6%	234	14	1571.4%	3.6%	1.8%
	インド	45	2	2150.0%	1.0%	0.3%	85	3	2733.3%	0.8%	0.2%	53	2	2550.0%	0.8%	0.3%
	その他	74	52	42.3%	1.7%	6.8%	112	54	107.4%	1.1%	4.0%	84	49	71.4%	1.3%	6.5%
東南アジア小計	691	103	570.9%	15.4%	13.5%	1,530	196	680.6%	14.4%	14.6%	872	104	738.5%	13.4%	13.7%	
中東	イスラエル	18	0	100.0%	0.4%	N/A	66	0	100.0%	0.6%	N/A	46	0	100.0%	0.7%	N/A
	カタール	0	0	0.0%	N/A	N/A	8	0	100.0%	0.1%	N/A	4	0	100.0%	0.1%	N/A
	UAE	15	0	100.0%	0.3%	N/A	29	8	262.5%	0.3%	0.6%	15	4	275.0%	0.2%	0.5%
	サウジアラビア	0	0	0.0%	N/A	N/A	0	0	0.0%	N/A	N/A	0	0	0.0%	N/A	N/A
	トルコ	0	1	-100.0%	N/A	0.1%	0	1	-100.0%	N/A	0.1%	0	1	-100.0%	N/A	0.1%
	その他	3	0	100.0%	0.1%	N/A	10	0	100.0%	0.1%	N/A	8	0	100.0%	0.1%	N/A
	中東小計	36	1	3500.0%	0.8%	0.1%	113	9	1155.6%	1.1%	0.7%	73	5	1360.0%	1.1%	0.7%
オセアニア	オーストラリア	58	5	1060.0%	1.3%	0.7%	176	16	1000.0%	1.7%	1.2%	112	5	2140.0%	1.7%	0.7%
	ニュージーランド	20	0	100.0%	0.4%	N/A	60	1	5900.0%	0.6%	0.1%	34	1	3300.0%	0.5%	0.1%
	その他	0	0	0.0%	N/A	N/A	0	0	0.0%	N/A	N/A	0	0	0.0%	N/A	N/A
	オセアニア小計	78	5	1460.0%	1.7%	0.7%	236	17	1288.2%	2.2%	1.3%	146	6	2333.3%	2.2%	0.8%
アフリカ	6	4	50.0%	0.1%	0.5%	14	4	250.0%	0.1%	0.3%	14	2	600.0%	0.2%	0.3%	
海外その他	219	60	265.0%	4.9%	7.9%	400	65	515.4%	3.8%	4.9%	301	31	871.0%	4.6%	4.1%	
外国人合計	4,476	764	485.9%			10,638	1,340	693.9%			6,511	757	760.1%			
日本人合計	268,614	155,931	72.3%			427,943	258,681	65.4%			265,614	167,793	58.3%			
合計	273,090	156,695	74.3%			438,581	260,021	68.7%			272,125	168,550	61.5%			

	2022	2021	伸率・前年同月差
販売可能客室数	577,120室	563,029室	2.5%
稼働客室数	272,125室	168,550室	61.5%
稼働率	47.2%	29.9%	17.3%増
外国人比率 (延べ人数ベース)	2.4%	0.5%	1.9ポイント増
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	2.4%	0.4%	2.0ポイント増

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。小数点第一位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合がある。

(1)調査時期:2022年7月1日~2022年7月31日

(2)対象施設数:111ホテル(18,634室)

# 宿泊状況調査結果詳細 (2022年1月～7月累計)

(公社)京都市観光協会  
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2022年(1月～7月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比	2022	2021	伸率	2022 構成比	2021 構成比
北米	アメリカ	4,313	1,510	185.7%	31.6%	43.3%	10,719	3,808	181.5%	78.5%	109.3%	6,223	1,929	222.6%	45.6%	55.4%
	カナダ	177	50	256.3%	1.3%	1.4%	473	74	540.6%	3.5%	2.1%	294	45	553.3%	2.2%	1.3%
	北米小計	4,491	1,560	187.9%	32.9%	44.8%	11,192	3,882	188.3%	81.9%	111.4%	6,517	1,974	230.1%	47.7%	56.6%
中南米	メキシコ	49	5	867.1%	0.4%	0.1%	98	6	1533.3%	0.7%	0.2%	59	4	1375.0%	0.4%	0.1%
	ブラジル	43	8	433.7%	0.3%	0.2%	222	18	1131.7%	1.6%	0.5%	136	9	1411.1%	1.0%	0.3%
	その他	50	22	128.2%	0.4%	0.6%	109	68	60.3%	0.8%	2.0%	60	38	57.9%	0.4%	1.1%
	南米小計	141	35	303.6%	1.0%	1.0%	429	92	366.0%	3.1%	2.6%	255	51	400.0%	1.9%	1.5%
ヨーロッパ	イギリス	544	48	1036.1%	4.0%	1.4%	1,167	137	752.1%	8.5%	3.9%	744	70	962.9%	5.4%	2.0%
	フランス	502	74	576.9%	3.7%	2.1%	1,686	183	821.2%	12.3%	5.3%	1,224	141	768.1%	9.0%	4.0%
	ドイツ	354	29	1121.2%	2.6%	0.8%	1,129	207	444.9%	8.3%	5.9%	843	135	524.4%	6.2%	3.9%
	イタリア	152	25	519.1%	1.1%	0.7%	321	42	664.8%	2.4%	1.2%	233	30	676.7%	1.7%	0.9%
	オランダ	123	33	273.5%	0.9%	0.9%	323	60	442.9%	2.4%	1.7%	236	49	381.6%	1.7%	1.4%
	スペイン	68	3	2181.8%	0.5%	0.1%	143	19	652.6%	1.0%	0.5%	168	11	1427.3%	1.2%	0.3%
	スイス	134	4	3247.6%	1.0%	0.1%	656	38	1627.1%	4.8%	1.1%	375	32	1071.9%	2.7%	0.9%
	スウェーデン	80	2	3894.2%	0.6%	0.1%	143	3	4666.7%	1.0%	0.1%	96	3	3100.0%	0.7%	0.1%
	フィンランド	26	1	2500.0%	0.2%	0.0%	49	2	2350.0%	0.4%	0.1%	34	2	1600.0%	0.2%	0.1%
	ロシア	44	20	120.8%	0.3%	0.6%	102	44	131.8%	0.7%	1.3%	65	36	80.6%	0.5%	1.0%
	その他	518	101	410.8%	3.8%	2.9%	1,623	719	125.7%	11.9%	20.6%	1,043	696	49.9%	7.6%	20.0%
ヨーロッパ小計	2,546	340	648.8%	18.6%	9.8%	7,342	1,454	405.1%	53.8%	41.7%	5,061	1,205	320.0%	37.1%	34.6%	
東アジア	中国	1,169	485	141.4%	8.6%	13.9%	3,137	1,454	115.8%	23.0%	41.7%	2,226	1,283	73.5%	16.3%	36.8%
	台湾	553	135	309.2%	4.1%	3.9%	958	257	272.6%	7.0%	7.4%	687	143	380.4%	5.0%	4.1%
	香港	301	21	1331.8%	2.2%	0.6%	742	16	4539.0%	5.4%	0.5%	443	13	3307.7%	3.2%	0.4%
	韓国	558	97	477.3%	4.1%	2.8%	1,316	236	457.5%	9.6%	6.8%	1,100	153	619.0%	8.1%	4.4%
	東アジア小計	2,581	737	250.1%	18.9%	21.2%	6,153	1,963	213.5%	45.0%	56.3%	4,456	1,592	179.9%	32.6%	45.7%
東南アジア	フィリピン	78	30	160.8%	0.6%	0.9%	307	57	438.6%	2.2%	1.6%	138	27	411.1%	1.0%	0.8%
	ベトナム	163	67	143.6%	1.2%	1.9%	266	91	192.3%	1.9%	2.6%	185	53	249.1%	1.4%	1.5%
	タイ	332	33	921.5%	2.4%	0.9%	611	109	460.2%	4.5%	3.1%	389	69	463.8%	2.8%	2.0%
	インドネシア	141	19	642.1%	1.0%	0.5%	478	51	836.4%	3.5%	1.5%	177	36	391.7%	1.3%	1.0%
	マレーシア	187	2	9267.2%	1.4%	0.1%	321	33	873.3%	2.4%	0.9%	245	13	1784.6%	1.8%	0.4%
	シンガポール	522	51	926.3%	3.8%	1.5%	1,136	240	373.3%	8.3%	6.9%	654	135	384.4%	4.8%	3.9%
	インド	136	20	580.8%	1.0%	0.6%	270	55	390.6%	2.0%	1.6%	199	25	696.0%	1.5%	0.7%
	その他	283	211	34.1%	2.1%	6.0%	428	298	43.6%	3.1%	8.6%	311	241	29.0%	2.3%	6.9%
東南アジア小計	1,843	432	326.4%	13.5%	12.4%	3,816	934	308.6%	27.9%	26.8%	2,298	599	283.6%	16.8%	17.2%	
中東	イスラエル	59	0	#DIV/0!	0.4%	0.0%	156	4	3800.0%	1.1%	0.1%	119	4	2875.0%	0.9%	0.1%
	カタール	6	2	183.4%	0.0%	0.1%	25	10	150.0%	0.2%	0.3%	13	10	30.0%	0.1%	0.3%
	UAE	43	5	753.3%	0.3%	0.1%	66	8	725.0%	0.5%	0.2%	39	6	550.0%	0.3%	0.2%
	サウジアラビア	3	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%	0	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%	3	0	#DIV/0!	0.0%	0.0%
	トルコ	1	1	0.0%	0.0%	0.0%	8	1	700.0%	0.1%	0.0%	11	1	1000.0%	0.1%	0.0%
	その他	17	16	4.6%	0.1%	0.5%	52	80	-35.0%	0.4%	2.3%	39	79	-50.6%	0.3%	2.3%
	中東小計	128	24	435.3%	0.9%	0.7%	307	103	198.1%	2.2%	3.0%	224	100	124.0%	1.6%	2.9%
オセアニア	オーストラリア	186	40	365.1%	1.4%	1.2%	517	82	530.0%	3.8%	2.4%	328	42	681.0%	2.4%	1.2%
	ニュージーランド	45	9	397.2%	0.3%	0.3%	102	12	750.0%	0.7%	0.3%	70	6	1066.7%	0.5%	0.2%
	その他	3	7	-57.1%	0.0%	0.2%	1	23	-95.7%	0.0%	0.7%	1	22	-95.5%	0.0%	0.6%
	オセアニア小計	234	56	317.6%	1.7%	1.6%	620	117	429.6%	4.5%	3.4%	399	70	470.0%	2.9%	2.0%
アフリカ	36	13	175.5%	0.3%	0.4%	69	67	2.2%	0.5%	1.9%	57	65	-12.3%	0.4%	1.9%	
海外その他	1,660	288	476.8%	12.2%	8.3%	2,022	629	221.4%	14.8%	18.0%	1,515	2,492	-39.2%	11.1%	71.5%	
外国人合計	13,660	3,485	292.0%			31,949	9,240	245.8%			20,782	8,148	155.1%			
日本人合計	1,684,019	693,620	142.8%			2,676,577	1,134,387	135.9%			1,666,328	741,649	124.7%			
合計	1,697,679	697,104	143.5%			2,708,526	1,143,627	136.8%			1,687,110	749,797	125.0%			

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。

	2022	2021	伸率・前年同月差
販売可能客室数	3,855,723室	3,498,598室	10.2%
稼働客室数	1,687,110室	749,797室	125.0%
稼働率	43.8%	21.4%	22.4ポイント増
外国人比率 (延べ人数ベース)	1.2%	0.8%	0.4ポイント増
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	1.2%	1.1%	0.1ポイント増

(1)調査時期:2022年1月1日～2022年7月31日  
(2)回答施設数:【2022年】1月(101ホテル17,923室)、2月(103ホテル18,177室)、3月(109ホテル18,522室)、4月(108ホテル18,409室)、5月(108ホテル18,270室)、6月(107ホテル18,197室)、7月(111ホテル18,634室)